

第8次鹿沼市総合計画

令和7年度 実施計画

～「笑顔あふれるやさしいまち」を目指して～

令和7年4月

鹿 沼 市

I 実施計画の概要

(1) 実施計画策定の趣旨

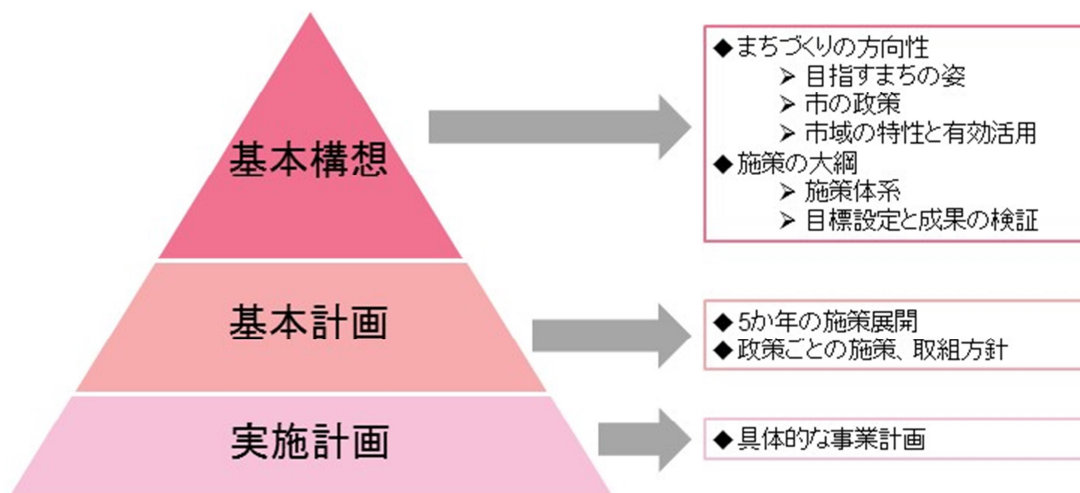
実施計画は、第8次鹿沼市総合計画に掲げる目指すまちの姿「**花と緑と清流のまち
笑顔あふれるやさしいまち**」の実現に向け、基本計画に示す施策を着実に推進するために策定するものです。

(2) 実施計画の位置付け

第8次鹿沼市総合計画は、本市の今後10年程度の将来展望である「基本構想」と、5か年の施策展開をまとめた「基本計画」、具体的な進め方を示した「実施計画」によって構成し、それぞれを「目的と手段」の関係に整理しています。

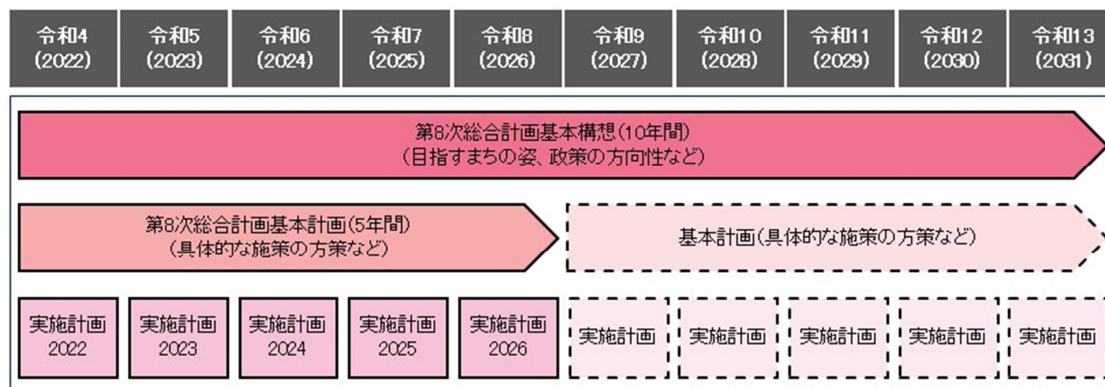
基本構想では、目指すまちの姿の実現に向けたあるべき方向性を「政策」として定め、基本計画において「政策」の実現手段を「施策」として具体的に定めており、「施策の将来像」と「目標指標」、「取組方針」等を設定しています。

実施計画では、それぞれの施策における「施策の将来像」を実現するための手段として、予算を伴った具体的に取り組む事業を示します。



(3) 計画期間

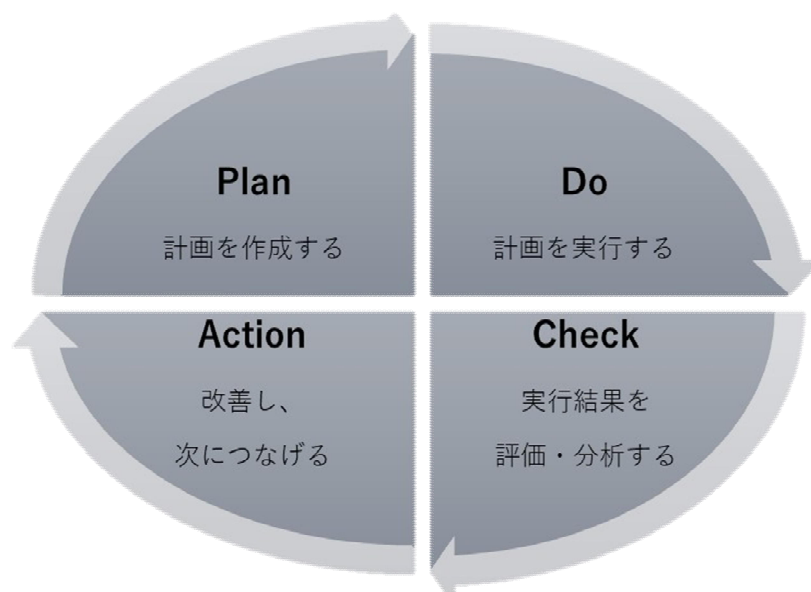
実施計画は、社会経済状況の変化を的確に捉え、基本計画の実効性をより高めるとともに、持続可能な行財政運営を推進するため毎年度見直しを行います。



(4) 目標設定と成果の検証

第8次総合計画では、計画体系・施策体系に対応し、施策、事業と重層的に行政評価を行うことで、それぞれの進捗度合いを把握する手法を採用し、PDCA サイクルの下、効果検証結果を事業に反映させることで、総合計画の効果的・効率的な推進を図ります。

実施計画では、事業ごとに、目的と手段の妥当性や有効性、効率性などの観点から、活動指標や成果指標を用いて進捗状況を評価し、評価結果を次年度の実施計画策定と予算編成に反映することで、経営資源の最適な配分に活用します。



2 新規事業一覧

令和7年度、新たに実施する事業や既存事業の拡充・強化により実施する事業を示します。

施策	事業内容	事業費（千円）
施策1	いちごっこ出産・子育て応援給付事業 下水道用地を活用した広場整備に向けた準備	106,000 7,220
施策2	保育園副食費物価高騰分の支援（民間） 保育園副食費物価高騰分の支援（公立） こども誰でも通園制度 公立保育園 ICT 化	8,824 4,507 5,100 1,094
施策4	部活動地域移行に伴う地域クラブ活動指導員の配置 帰国・外国人児童生徒短期教育支援の拡充	3,456 4,160
施策5	学校再編に伴う複式学級解消のための非常勤講師の配置 GIGA スクールタブレット等の更新 学校体育館空調整備	3,196 63,653 439,175
施策7	自然の森総合公園（サッカー・フットサル場）改修設計 鹿沼運動公園再整備基本計画策定業務	26,686 6,200
施策8	ひきこもり地域支援センターの設置 アウトリーチ・参加支援事業	15,718 7,308
施策9	歯周病検診の拡大 おたふくかぜ予防接種補助	2,262 1,650
施策10	第9期介護保険事業計画に基づくグループホーム整備	53,052
施策13	奨学金返還支援事業	5,000
施策15	レンタサイクル事業	2,000
施策16	粕尾ふれあいの郷交流館空調設備導入 農地耕作条件改善事業 堆肥化センター堆肥舎の整備に向けたマネジメント 事業計画策定・実施設計	1,500 25,000 15,785
施策17	南摩コミセン空調機リース更新	2,241

施策	事業内容	事業費（千円）
施策 18	本庁舎太陽光発電設備設置	30,715
	本庁舎EV充電器設置	635
	EV 公用車購入	2,780
施策 20	鹿沼市居住支援協議会の補助	4,000
施策 22	流通センター地域下水処理施設再構築実施設計	29,920
	鹿沼工業団地雨水排水対策検討業務委託	8,822
施策 25	化学車、北分署救急車、本署救急2号車更新	176,000
	非常用発電機更新工事（栗野分署）	14,000
施策 28	戦後 80 周年記念事業	620
施策 29	合併 20 周年記念事業	3,775
	地方就職学生支援金の支給	54
	新卒者就職祝金の支給	4,000
施策 30	次期総合計画の策定	1,192
	戸籍上の氏名振り仮名記載への対応	29,584
施策 32	自治体システムの標準化	190,714
	住宅地図システム導入	4,250
	RPA・AI-OCR の運用	4,906

3 重点プロジェクトに関する取組

令和7年度に実施する、重点プロジェクトの推進に関する取組を示します。

(1) 防災力強化プロジェクト

テーマ	予算事業名	主な取組	事業費 (千円)
テーマ1 防災体制			
防災教育の充実	防災対策推進費	防災士の養成	169
避難行動要支援者の把握	社会福祉総務事務費	避難行動要支援者名簿の作成	100
	民生児童委員費	民生委員・児童委員の活動支援	25,104
温暖化対策	環境都市推進事業費	低炭素化促進設備導入支援 LED 照明の導入検討	28,291
	庁舎等維持管理費	公共施設への再生可能エネルギー 設備等の導入	31,350
	公用車等維持管理費	EV 公用車の導入	2,780
災害に強い 地域防災体制	防災対策推進費	自主防災会設立及び活動支援 自主防災コミュニティ育成補助	2,000 1,200
災害に強い 救急救助体制	通信システム費	高機能消防指令センターの運用	31,445
	消防庁舎維持管理費	栗野分署非常用発電機改修工事	33,232
	救急救助費	北分署救急車更新 本署救急2号車更新 化学車更新	176,000
テーマ2 都市基盤			
総合的な 治水対策の推進	防災対策推進費	総合治水対策の推進	0
災害に強い インフラ整備	水道事業 (配水設備改良事業)	老朽管の更新と耐震化	370,000
	下水道事業 (雨水対策事業)	千手雨水第一幹線整備工事 内水ハザードマップ作成	90,000

テーマ	予算事業名	主な取組	事業費 (千円)
災害に強い インフラ整備	(下水道管渠 長寿命化対策事業)	下水道管渠長寿命化	128,000
	(下水道処理施設 長寿命化対策事業)	黒川終末処理場再構築	454,700
	都市計画道路整備事業費	JR 鹿沼駅東側の整備	7,897
	道路整備事業費	道路環境の整備	749,447
	橋りょう長寿命化対策 事業費	橋りょう補修・点検	95,841
スピーディーで 正確な 情報発信・共有	防災対策推進費	防災情報メール等による 情報発信	6,534

(2) 上手に縮む多核連携型拠点形成プロジェクト

テーマ	予算事業名	主な取組	事業費 (千円)
テーマⅠ 市街地の機能強化			
都市スポンジ化 対策の ランドデザイン	都市計画総務事務費	立地適正化計画の推進	12,101
	空家対策事業費	空き家等の対策の推進	21,787
都市機能を支える インフラ	水道事業 (配水設備改良事業)	老朽管の更新と耐震化	370,000
	(配水設備拡張事業)	給水区域内の配水管新設	152,500
	下水道事業 (雨水対策事業)	千手雨水第一幹線整備工事 内水ハザードマップ作成	90,000
	(下水道管渠 長寿命化対策事業)	下水道管渠長寿命化	128,000
	(下水道処理施設 長寿命化対策事業)	黒川終末処理場再構築	454,700
	都市計画道路整備事業費	JR 鹿沼駅東側の整備	7,897

テーマ	予算事業名	主な取組	事業費 (千円)
都市機能を支える インフラ	道路整備事業費	道路環境の整備	749,447
	橋りょう長寿命化対策 事業費	橋りょう補修・点検	95,841
テーマ2 集落機能			
コミュニティ拠点 (教育施設)	教育研究所事業費	学校再編の推進	3,196
	校舎等施設整備事業費	教育環境の整備及び長寿命化	1,183,763
	校舎等維持補修費	学校施設の保守点検及び維持補修	273,388
地域包括 ケアシステム	重層包括的支援事業費	地域包括支援センターの運営	113,441
集落を支える インフラ	道路整備事業費	道路環境の整備	749,447
	橋りょう長寿命化対策 事業費	橋りょう補修・点検	95,841
コミュニティ拠点 (組織)	地域のチカラ協働 事業費	自治会報奨金 地域のチカラ協働事業	85,273
コミュニティ拠点 (公共施設)	コミュニティセンター 維持管理費	コミュニティセンターの維持管理 機能集約の検討	75,228
	普通財産管理費	公共施設総合管理計画に基づく 施設の適正管理	61,011

テーマ	予算事業名	主な取組	事業費 (千円)
テーマ3 「つながる」			
公共交通	バス路線対策費	リーバス等の運行支援 路線の再編	203,191
地域による取組	協働のまちづくり推進 事業費	市民協働モデル事業 コミュニティ育成事業	18,429
デジタルで情報をつなぐ取組	行政情報ネットワーク 管理事業費	オンライン申請システムの運用等	792

(3) Society5.0の実現に向けたデジタル化プロジェクト

テーマ	予算事業名	主な取組	事業費 (千円)
テーマ1 行政分野			
GIGA スクール 構想	情報化教育推進事業費	ICT 環境の充実 小中学校 ICT 支援	251,511
防災分野の デジタル化	防災対策推進費	防災情報メール等による 情報発信	6,534
インフラ維持管理の デジタル化	ごみ収集費	ゴミ分別アプリ「さんあーる」の 周知・利用者の拡大	132
行政手続きの オンライン化	行政情報ネットワーク 管理事業費	オンライン申請システムの運用等	792
行政内部事務の デジタル化	行政情報ネットワーク 管理事業費	庁内職場環境の DX 推進	75,384
テーマ2 民間分野			
スマート農林業	農作物活性化 推進事業費	スマート農業の推進	1,000
	森林経営管理事業費	スマート林業の推進	2,300
製造分野の デジタル化	工業振興推進事業費	デジタル化推進事業	5,000
キャッシュレス化	商業振興推進事業費	キャッシュレス決済ポイント還元 事業	100,000

4 実施計画掲載事業

政策1 子育て・教育（すこやか）

・・・・・・・・・・11ページ

No.	予算事業名	ページ
1-①	子育て家庭の支援	12
1-②	こども医療費の助成	13
1-③	放課後児童クラブの運営	14
1-④	子育て保健サービスの提供	15
1-⑤	こども発達支援センターの運営	16
2-①	民間保育園等の支援	17
2-②	公立保育園の運営	18
2-③	民間保育施設の整備支援	19
3-①	家庭こども相談支援体制の充実	20
3-②	ひとり親家庭の自立支援	21
4-①	教育研究所の運営	22
4-②	英語教育の充実	23

No.	予算事業名	ページ
4-③	教育相談の充実	24
5-①	校舎等の施設整備	25
5-②	校舎等の維持補修	26
5-③	ICT環境の整備	27
5-④	安全・安心な学校給食の提供	28
5-⑤	小中学校の再編	29
6-①	社会教育の推進	30
6-②	生涯学習の推進	31
6-③	文化財の継承	32
6-④	図書館の運営	33
7-①	生涯スポーツの振興	34
7-②	スポーツ施設の整備	35

政策2 健康・福祉（にこやか）

・・・・・・・・・・36ページ

No.	予算事業名	ページ
8-①	社会福祉の推進	37
8-②	民生委員・児童委員の活動支援	38
9-①	健康マイレージ事業	39
9-②	いきいきかぬまの推進	40
9-③	がん予防の推進	41
10-①	在宅高齢者の支援	42
10-②	地域包括ケアシステムの推進	43

No.	予算事業名	ページ
10-③	介護サービスの充実	44
11-①	障がい者の自立支援	45
11-②	障がい者の地域生活支援	46
12-①	健康づくりの推進	47
12-②	保健事業と介護予防事業の一体的実施	48
12-③	生活困窮者の自立支援	49

政策3 産業・文化（にぎやか）

・・・・・・・・・・50ページ

No.	予算事業名	ページ
13-①	企業誘致の推進	51
13-②	新産業団地の整備	52
13-③	雇用確保の支援	53
14-①	工業の振興	54
14-②	商業の振興	55
15-①	観光の振興	56
15-②	花木センターの再整備	57
15-③	前日光ハイランドロッジの運営	58

No.	予算事業名	ページ
15-④	芸術文化の振興	59
15-⑤	水源地域振興拠点施設の運営	60
16-①	安全安心な農作物の生産と品質向上	61
16-②	農業の集約化と効率化	62
16-③	新規就農者の支援	63
17-①	林業の振興	64
17-②	林道の整備	65
17-③	野生鳥獣対策の推進	66

政策４ 自然環境（きよらか）

・・・・・・・・・・67ページ

No.	予算事業名	ページ
18-①	環境都市の推進	68
19-①	ごみの削減と適正な運搬処理	69

No.	予算事業名	ページ
19-②	一般廃棄物処理施設の長寿命化	70

政策５ 都市基盤・危機管理（しなやか）

・・・・・・・・・・71ページ

No.	予算事業名	ページ
20-①	都市計画の推進	72
20-②	公共交通の整備	73
20-③	空き家対策の推進	74
21-①	配水施設の整備	75
21-②	配水管の整備	76
22-①	雨水対策の推進	77
22-②	下水道管渠の長寿命化	78
22-③	下水道処理施設の長寿命化	79

No.	予算事業名	ページ
23-①	JR鹿沼駅東側の都市基盤の整備	80
23-②	市道の整備	81
23-③	橋りょうの長寿命化	82
24-①	防災対策の推進	83
25-①	高機能消防指令センターの運用	84
25-②	消防庁舎の整備	85
26-①	見笹霊園の運営	86

政策６ 市民協働（なごやかさ）

・・・・・・・・・・87ページ

No.	予算事業名	ページ
27-①	協働のまちづくりの推進	88
27-②	地域のチカラ協働事業	89
27-③	コミュニティセンターの運営	90

No.	予算事業名	ページ
27-④	多文化共生の推進	91
28-①	人権施策の推進	92
28-②	男女共同参画の推進	93

政策７ 行政経営（たくましさ）

・・・・・・・・・・94ページ

No.	予算事業名	ページ
29-①	いちご市かぬまプロモーションの推進	95
29-②	移住・定住の促進	96
30-①	職員の人材育成	97

No.	予算事業名	ページ
30-②	公共施設の利活用	98
32-①	DXの推進	99

政策Ⅰ 子育て・教育（すこやか）

目指す方向性

本政策では、次代の担い手である子どもを産み・育てる環境の変化に対応した仕組みの構築や、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を適切に担い、地域社会全体で子どもを見守り育てていく教育の実現を目指します。

施策一覧

- No. 1 希望が叶い、安心して出産・子育てできる環境づくり
- No. 2 すこやかな成長を実現する保育サービスの充実
- No. 3 良好な家庭環境の構築
- No. 4 未来を拓く学校教育の推進
- No. 5 次代につなぐ教育環境の充実
- No. 6 地域とともに高める学びの推進
- No. 7 スポーツでつくる健康都市の推進

市民がみんなで協力してできること

（自助・共助）

- ・子育て家庭をみんなでやさしく応援。
- ・運動会などのイベントをお手伝い。
- ・学校の設備や備品を大切に使う。
- ・学校や地域の活動にみんなで参加。

など

施策No.1		希望が叶い、安心して出産・子育てできる環境づくり ①					
事業名		子育て家庭の支援				所管課	
						子育て支援課	
取組方針		出会いや妊娠の希望が実現し、安心して出産できる環境づくりを進めます。 安心して子育てができ、子どもがすこやかに成長できる環境づくりを進めます。					
実施内容							
つどいの広場「ゆーとりん」の運営 赤ちゃんふれあい体験交流事業 かぬまっこ にこにこフェスタの開催 チャイルドシート購入費の補助 幼児2人同乗用自転車購入費の補助 子育て支援イベント開催経費の補助							
事業の目指す姿				予算事業名			
対象		子育て家庭、次代を担う小中学生		子育て家庭支援事業費			
手段		子育て広場の設置・運営委託、補助事業の周知・実施		事業費(千円)		10,986	
将来像		親子が気軽に集える交流場所の提供、子育て家庭への経済的支援、将来の子育てに対する期待や意欲の育成により、少子化対策を推進する。		国 費		2,514	
				県 費		2,515	
				市 債			
				そ の 他		3,240	
				一般財源		2,717	
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	ゆーとりん利用者数（人）	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
		実績値	2,217	2,227			
2	赤ちゃんふれあい体験交流事業による子育てへの関心（%）	目標値	80	80	80	80	80
		実績値	82	79			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
●乳幼児とその親の交流施設『ゆーとりん』は、年間利用者目標2,000人に対し、2,227人の利用があり、子育てに不安を感じる家庭の支援に役立った。							
●中学生を対象とした『赤ちゃんふれあい体験交流事業』は、10校で726人が参加し、中学生の将来子どもを持ちたい意欲を醸成し、少子化対策に貢献することができた。							
●にこにこフェスタは、コロナ禍前の賑わいを取り戻し、子育て家庭に対し親子の楽しい時間を提供することができた。							
●子育て支援イベント開催経費の補助は、民間6団体イベント開催を補助し、子育て家庭への支援に寄与することができた。							

施策No.1	希望が叶い、安心して出産・子育てできる環境づくり ②					
事業名	こども医療費の助成					所管課
						子育て支援課
取組方針	安心して子育てができ、子どもがすこやかに成長できる環境づくりを進めます。					
実施内容						
高校3年生相当までの子どもの医療費の保険診療分自己負担額を助成						

施策No.1	希望が叶い、安心して出産・子育てできる環境づくり ③						
事業名	放課後児童クラブの運営					所管課	
						子育て支援課	
取組方針	安心して子育てができ、子どもがすこやかに成長できる環境づくりを進めます。						
実施内容							
放課後児童クラブの運営委託 ひとり親家庭等放課後児童クラブ利用料助成事業 公設クラブの維持管理 放課後児童クラブの指定管理者制度導入の検討							
事業の目指す姿			予算事業名				
対象	放課後、保護者が労働等により家庭にいない児童		放課後児童健全育成事業費				
手段	放課後児童クラブの運営委託、学童施設整備による学童保育の提供		事業費(千円)		239,986		
将来像	児童に適切な遊びと生活の場を提供し、健全育成を図る。		国 費		78,469		
			県 費		78,469		
			市 債				
			そ の 他		4,392		
			一般財源		78,656		
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	不適合施設の解消（カ所）	目標値	1	1	1	1	1
		実績値	2	0			
2	学童施設の整備（カ所）	目標値	0	2	0	0	0
		実績値	0	2			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
●放課後児童クラブの運営委託により、約1,305人の児童に適切な遊びと生活の場を提供できた。							
●さつきが丘小学校学童保育館および晃望台学童クラブの建替えを実施することで、利用定員を27人増加し、待機児童発生防止を推進することができた。							
【課題】子育て家庭の負担軽減及び安定的なクラブ運営のため、職員の安定的確保と体制づくりが必要である。							

施策No.1		希望が叶い、安心して出産・子育てできる環境づくり ④						
事業名		子育て保健サービスの提供					所管課	
							健康課	
取組方針		出会いや妊娠の希望が実現し、安心して出産できる環境づくりを進めます。 安心して子育てができ、子どもがすこやかに成長できる環境づくりを進めます。						
実施内容								
不妊治療支援事業 妊産婦・1か月児健康診査 妊産婦新生児訪問指導 産後ケア事業 低所得妊婦初回産科受診料支援 いちごっこかぬま（こども家庭センター母子保健機能）の運営 その他の子育て保健サービス事業								
事業の目指す姿					予算事業名			
対象	妊娠・出産・子育て期の親子				子育て保健サービス事業費			
手段	子育て保健サービスの提供				事業費(千円)		91,898	
将来像	乳幼児の健やかな成長を促し、安心して子育てできる環境をつくる。				国	費	16,938	
					県	費	4,476	
					市	債		
					そ の 他	11,912		
					一般財源	58,572		
No.	指標名			令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	不妊治療助成件数（件）	目標値		30	30	30	30	30
		実績値		77	21			
2	妊娠届出時の専門職面接相談実施率 （%）	目標値		100	100	100	100	100
		実績値		100	100			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
●妊娠届や出生届時の面接相談を機に、産後ケア事業や妊産婦新生児訪問指導事業につなげ、妊娠・出産期から子育て期まで切れ目ない相談支援が実施できた。また、集団での各種健康教育により、参加者同士の交流も図ることができた。								
●乳幼児健診は98.3%と高い受診率である。入院や障がい等で受診できない児は訪問等で支援しており、引き続き未受診児への支援も強化していく。								
●不妊治療支援事業は保険適用化により助成件数が減少しているが、引き続き国県の動向を注視しながら、助成を継続していく必要がある。								

施策No.1	希望が叶い、安心して出産・子育てできる環境づくり ⑤					
事業名	こども発達支援センターの運営					所管課
						こども・家庭サポートセンター
取組方針	発達に支援が必要な子どもとその保護者に対して、早期から相談や支援を行います。					
実施内容						
作業療法士、臨床心理士、理学療法士、音楽講師等による専門指導						
児童発達支援事業						
障害児相談支援事業						
言語聴覚士の巡回相談による療育支援の充実						
保育園等の関連施設職員への助言						

施策No.2	すこやかな成長を実現する保育サービスの充実 ①						
事業名	民間保育園等の支援					所管課	
						保育課	
取組方針	子どもが健やかに成長できるよう保育サービスの質の向上に取り組めます。						
実施内容							
民間保育園、認定こども園、幼稚園、小規模保育事業施設、事業所内保育事業施設への補助金給付 特別保育事業に対する補助金の給付と保育環境の提供 子育て支援センターの運営及び子育てに不安を抱える保護者への支援 民間保育園等への使用済紙おむつ処分費の助成 年度途中入所の補助 こども誰でも通園制度 NEW!							
事業の目指す姿				予算事業名			
対象	就学前の子ども			施設型給付・地域型保育給付等事業費			
手段	民間保育園等への支援、特別保育の提供、子育て支援センターの運営及び子育てに不安を抱える保護者への支援			事業費(千円)		3,061,962	
				国 費	1,249,958		
将来像	子どもが健やかに成長できる保育環境を構築する。			県 費	770,410		
				市 債			
				そ の 他	61,520		
				一般財源	980,074		
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	支援センター年間延べ利用者数（人）	目標値	15,000	15,000	15,000	12,000	12,000
		実績値	9,973	10,767			
		目標値					
		実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
●民間保育施設等へ補助金を給付することで、安定した保育環境が提供できた。 ●ひまわりサロン（こじか保育園内）、ベリーサロン（茂呂保育園内）、あおぞらサロン（清洲保育園内）、にっこりサロン（にっこり保育園内）の4施設で実施している『子育て支援事業』については、施設間で連携を図りながら、利用者同士の交流や各種イベント、子育て相談を行うことができた。 ●今後、子育て支援が必要な方が利用しやすくなるように、イベントや相談業務の充実とともに、情報発信を継続的に実施していく。							

施策No.2		すこやかな成長を実現する保育サービスの充実 ②						
事業名		公立保育園の運営					所管課	
							保育課	
取組方針		子どもが健やかに成長できるよう保育サービスの質の向上に取り組めます。						
実施内容								
公立保育園の運営 ・保育士等の研修 ・給食の提供 ・使用済紙おむつの処分 ・保育施設の環境整備 ・こども誰でも通園制度 NEW！ ・公立保育園のICT化 NEW！								
事業の目指す姿				予算事業名				
対象		就学前の子ども			保育所運営費			
手段		公立保育園の円滑な運営			事業費(千円)		366,781	
将来像		保護者の就労や病気、介護などの理由により保育を必要とする子どもへ保育環境を提供する。			国 費		10,928	
					県 費		15,149	
					市 債			
					そ の 他		20,468	
					一 般 財 源		320,236	
No.	指標名			令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	保育士の確保（児童1人当たりの保育士数、人）		目標値	0.33	0.33	0.33	0.33	0.33
			実績値	0.34	0.37			
2	保育士等の専門研修受講者数（人）		目標値	100	100	100	100	100
			実績値	83	150			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
●公立保育園の円滑な運営を図り、良好な保育サービスを提供して、子育て支援に寄与した。								
●保育サービスの提供を継続するため、新型コロナウイルス感染予防対策を強化した。								
【課題】保育士の確保と育成に努めたが、支援が必要な児童に対応するための人材確保に苦慮しており、安心して働き続けることのできる魅力ある職場づくりが必要である。								

施策No.2		すこやかな成長を実現する保育サービスの充実 ③						
事業名		民間保育施設の整備支援					所管課	
							保育課	
取組方針		施設の整備や修繕により安全安心な保育環境を整えます。						
実施内容								
防犯対策強化整備事業 環境改善等事業								
事業の目指す姿				予算事業名				
対象	就学前の子ども			児童福祉施設整備事業費				
手段	私立幼稚園の認定こども園化及び幼稚園型認定こども園の幼保連携型への移行支援等、民間保育園等の施設整備の支援			事業費(千円)		2,307		
将来像	多様化する保育ニーズに対応した施設整備と保育量の確保に努め、保育環境の充実を図る。			国 費		1,195		
				県 費		343		
				市 債				
				そ の 他		769		
				一般財源				
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	保育の量の確保数（人）	目標値	3,395	3,395	3,428	3,366	3,366	
		実績値	3,331	3,327				
2	施設整備（件数）	目標値	0	1	0	0	1	
		実績値	0	1				
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
●昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症対策のための備品・消耗品等の経費を補助することにより民間保育園の事業継続を支援した。								
●さつきが丘保育園防犯対策のためのフェンス設置および認定こども園晃望台幼稚園の新園舎建設の補助を行った。また、幼保連携型認定こども園（みどり・ひかり・おおぞら）における送迎用バスの安全装置を設置した。								
【課題】待機児童数は毎年0人を継続しているが、保留児童は相当数いるため今後も子どもが安全に過ごすことができる保育環境の整備及び受け皿の確保を行っていく必要がある。								

施策No.3		良好な家庭環境の構築 ①					
事業名	家庭こども相談支援体制の充実					所管課	
						こども・家庭サポートセンター	
取組方針	児童虐待対策と養育支援に取り組みます。						
実施内容							
児童虐待や養育上の問題への対応 家庭相談員や保健師等による専門的支援 児童の安全確認と養育環境の確認 子どもの居場所事業 ヤングケアラー支援事業 こども家庭センター業務							
事業の目指す姿					予算事業名		
対象	要保護児童等と養育支援が必要な家庭、貧困の状況にある家庭				家庭こども相談事業費		
手段	家庭訪問事業等の養育支援、児童虐待防止等のための関係機関との連携、子どもの居場所づくりの推進、生活困窮世帯の支援				事業費(千円)		18,974
将来像	早期発見・早期対応をはじめ、養育上の問題を抱える家庭に対する支援体制の充実と子どもの貧困対策の総合的な推進を図る。				国	費	9,079
					県	費	2,679
					市	債	
					そ の 他	1,900	
					一般財源	5,316	
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	児童の安全確保率（％）	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100			
		目標値					
		実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
● 家庭相談員や保健師等による相談支援を行い、養育上の問題を抱える家庭に対する支援体制の充実に寄与することができた。							
● 様々な理由から十分な養育が困難な家庭に支援を行う子どもの居場所を開設したほか、ヤングケアラー支援窓口の開設や関係機関との連携強化等を図るための「ヤングケアラー連携支援マニュアル」の作成に取り組むとともに、子どもの貧困対策として支援事業の周知を図る「いちごっこ未来応援ガイドブック」の作成を進めた。							
【課題】児童虐待を含む相談対応件数は高止まりの傾向が見られ、家庭が抱える問題は多様化・複雑化しており、より一層の体制強化が必要である。							

施策No.3	良好な家庭環境の構築 ②						
事業名	ひとり親家庭の自立支援					所管課 こども・家庭サポートセンター	
取組方針	ひとり親家庭への経済的支援、自立推進支援に取り組みます。						
実施内容							
母子・父子自立支援員による自立支援プログラムの策定 自立支援教育訓練給付金事業 高等職業訓練促進給付金事業 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業 養育費に関する公正証書等の作成費用の補助							
事業の目指す姿			予算事業名				
対象	ひとり親家庭		ひとり親家庭福祉対策費				
手段	ひとり親家庭福祉対策、生活安定のための就労支援、就職に必要な資格取得等の支援		事業費(千円)	11,952			
将来像	ひとり親家庭の自立を支援し、生活の安定を図る。		国 費	6,886			
			県 費	1,232			
			市 債				
			そ の 他				
			一般財源	3,834			
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	給付金を支給した者の就業率（％）	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100			
2	養育費受給率（％）	目標値	—	28.9	29.9	30.9	31.9
		実績値	—	31.3			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
●ひとり親家庭への自立支援として、訓練給付金等により就労につなげ、貧困対策に寄与することができた。 ●ひとり親家庭への支援については、今後も引き続き広く制度を周知していく必要がある。							

施策No.4	未来を拓く学校教育の推進 ①						
事業名	教育研究所の運営					所管課	
						学校教育課	
取組方針	教員の指導力の向上を推進します。						
実施内容							
授業力向上モデル校事業 教員 2 年目、3 年目研修 授業力向上訪問 教員業務支援員の拡充							
事業の目指す姿					予算事業名		
対象	学校・教職員				教育研究所事業費		
手段	調査研究に関すること、教職員の研修資料の作成等				事業費(千円)	27,416	
将来像	学校教育の充実を図る。				国 費		
					県 費	11,360	
					市 債		
					そ の 他		
					一般財源	16,056	
No.	指標名		令和 4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	自分で計画を立てて学習をしている児童 生徒の割合 (%)	目標値	70.0	71.0	72.0	73.0	74.0
		実績値	67.9	63.6			
		目標値					
		実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
●市授業力向上モデル校事業では、大学の教員等のアドバイザーや指導主事が積極的に関わり研修を重ねることで、授業改善を先進的に進め、その内容をかぬま教育研究の日において、市内全職員に広めることができた。							
●教員 2 , 3 年目研修では、個別に研修を行うことで、それぞれの実態に合わせた研修を行うことができた。							
【課題】子供の資質・能力が育成されたかどうかはすぐに結果として表れるものではないため、成果を数値で見ることが難しい。							

施策No.4	未来を拓く学校教育の推進 ②						
事業名	英語教育の充実					所管課	
						学校教育課	
取組方針	英語教育を拡充し、強化します。						
実施内容							
ALTの活用促進に向けた教員研修 ALTの授業力向上研修 児童生徒向けのパフォーマンステストの見直し							
事業の目指す姿			予算事業名				
対象	小中学生		外国語指導助手報酬				
手段	ALTによる授業支援及びALTの授業力向上、小中学校教員への外国語教育研修、鹿沼市版の指導力向上資料の作成		事業費(千円)		50,400		
			国 費				
将来像	コミュニケーション能力の向上及びグローバル化に対応した人材育成を図る。		県 費				
			市 債				
			そ の 他				
			一般財源	50,400			
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	中学3年生次の英検3級相当程度 (%)	目標値	46.0	52.0	58.0	64.0	70.0
		実績値	39.0	37.0			
2	小中学校教員への研修 (回)	目標値	2	2	2	2	2
		実績値	2	3			
令和5年度の成果や課題 (事業評価より)							
● A L T が学校で過ごす時間が増えることで、英語の授業力向上につながったり、児童生徒が異文化に興味をもったりして、英語教育の充実に大きな効果があった。 【課題】児童生徒のコミュニケーション能力を図る指標の設定が必要である。							

施策No.4	未来を拓く学校教育の推進 ③							
事業名	教育相談の充実					所管課		
						学校教育課		
取組方針	教育相談体制の充実を図ります。							
実施内容								
臨床心理士等の有資格者を教育相談専門員として配置 学校生活や就学等についての専門的教育相談への対応								
事業の目指す姿					予算事業名			
対象	小中学生、保護者、教員				教育相談専門員報酬			
手段	不登校や学校不適応等の学校に関する様々な相談への対応				事業費(千円)	44,716		
将来像	相談者のニーズに応じた適切な相談体制の構築と不登校児童生徒の減少を図る。				国 費			
					県 費			
					市 債			
					そ の 他			
					一般財源	44,716		
No.	指標名			令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	相談者アンケートから肯定的な割合 (%)		目標値	95.5	96.0	96.5	97.0	98.0
			実績値	90.0	100.0			
			目標値					
			実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
●相談者の様々なニーズに応じて、寄り添いながら相談をすすめることができた。								
●相談者の満足度は100%であったが、今後も相談者に満足していただけるように、改善検討をしていきたい。								

施策No.5		次代につなぐ教育環境の充実 ①					
事業名		校舎等の施設整備				所管課	
						教育総務課	
取組方針		よりよい教育環境の整備のために、計画的な施設整備に取り組みます。					
実施内容							
長寿命化等の学校施設の整備 ・西小学校敷地測量業務 ・みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事基本及び実施設計業務 ・菊沢東小学校給水設備外改修工事（第2期） ・みどりが丘小学校給水設備外改修工事（第2期） ・津田小学校大規模改造（トイレ改修）工事（第1期） ・大型スポットエアコン電源工事 ・西小学校屋内運動場空調機設置工事 ・池ノ森小学校体育館屋根修繕工事 ・津田小学校保健室及び配膳室前廊下床張り替え工事 ・北犬飼中学校大規模改造（トイレ改修）工事(第1期) ・南摩学校大規模改造（トイレ改修）工事 ・北中学校屋内運動場空調機設置工事 ・中学校体育館空調機設置工事（東中・西中・南押原中・栗野中） ・北中学校南校舎エキスパンション改修工事							
事業の目指す姿				予算事業名			
対象		小中学生、教職員、小学校24校、中学校10校		校舎等施設整備事業費			
手段		建物の長寿命化、予防保全的な維持管理への転換		事業費(千円)		1,183,763	
将来像		安全で快適な教育環境の提供及び健康で良好な教育の場を確保する。 併せて建物のライフサイクルコストの縮減と使用年数の向上を図る。		国 費		117,798	
				県 費		0	
				市 債		824,000	
				そ の 他		229,883	
				一般財源		12,082	
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	施設整備事業（件）	目標値	5	6	8	11	12
		実績値	10	7	7		
		目標値					
		実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
●大規模改修は工事期間中、施設（校舎、屋体、校庭等）に使用制限が係ることから学校と調整し、事故無く工事を実施する必要がある。							
●築30年を経過した校舎や屋内運動場が約70%を占め、老朽化が進んでいる学校施設は、学校適正配置等基本計画や長寿命化計画に基づき、優先順位を決めて計画的に整備を進める必要がある。							

施策No.5		次代につなぐ教育環境の充実 ②					
事業名		校舎等の維持補修				所管課	
						教育総務課	
取組方針		よりよい教育環境の整備のために、計画的な施設整備に取り組みます。					
実施内容							
学校施設、器具等の修繕 エレベーター、消防設備、給排水設備などの施設機器類の保守点検 ESCO事業に伴うLED照明器具の維持管理 エアコンのリース 小中学校体育館エアコンリース（小学校8校、中学校2校） NEW！							
事業の目指す姿				予算事業名			
対象	小中学生、教職員、小学校24校、中学校10校			校舎等維持補修費			
手段	保守点検等及び維持補修			事業費(千円)		273,388	
将来像	安全で快適な教育環境の提供及び健康で良好な教育の場を確保する。			国 費		0	
				県 費		0	
				市 債		0	
				そ の 他		15,000	
				一般財源		258,388	
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	中学校における特別教室のエアコン設置率（%）	目標値	49	100	100	100	100
		実績値	49	100			
2	普通教室のLED照明設置率（%）	目標値	16	99	100	100	100
		実績値	16	100			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
●大規模改修は工事期間中、施設（校舎、屋体、校庭等）に使用制限が係ることから学校と調整し、事故無く工事を実施する必要がある。							
●築30年を経過した校舎や屋内運動場が約70%を占め、老朽化が進んでいる学校施設は、学校適正配置等基本計画や長寿命化計画に基づき、優先順位を決めて計画的に整備を進める必要がある。							

施策No.5	次代につなぐ教育環境の充実 ③						
事業名	ICT環境の整備					所管課	
						学校教育課	
取組方針	教育分野のICT環境を計画的に整備します。						
実施内容							
ICT環境の充実（タブレット、校務用パソコン等） ICT支援員の派遣 GIGAスクール構想に係る児童生徒用及び教員用タブレットの更新 NEW! 中学校用指導者用デジタル教科書の導入 NEW!							
事業の目指す姿							
対象	小中学生、教職員、小学校24校、中学校10校					予算事業名	
手段	GIGAスクール構想に対応したICT環境の整備、校務用パソコンの導入・更新、学校教育 I C T 推進検討委員会の実施					情報化教育推進事業費	
						事業費(千円)	251,511
将来像	ICTを活用した学習の充実により、小中学生の情報活用能力の向上を図る。					国 費	
						県 費	
						市 債	
						そ の 他	46,869
						一般財源	204,642
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	ICT機器の新規及び更新台数（台）	目標値	248	415	360	7,498	-
		実績値	320	415			
		目標値					
		実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
●計画的な I C T 機器の更新により、教育現場における I C T 機器の性能向上、事務効率を向上することができた。							
●パソコン更新時の契約単位が細分化されていたものを一本化して事務を効率化することができた。							
【課題】令和7年度末にGIGAスクール構想に係る児童生徒用タブレットの更新を予定しており準備が必要。							
【課題】国が推進する次世代型校務支援システム及び学校のネットワークにおけるゼロトラスト環境の導入の動向を注視しつつ、各機器等の更新時期や内容について検討する必要性がある。							

施策No.5	次代につなぐ教育環境の充実 ④						
事業名	安全・安心な学校給食の提供					所管課	
						学校給食共同調理場	
取組方針	安全・安心な学校給食の提供のため、調理場の管理や業務の効率化を図ります。						
実施内容							
給食業務委託の推進							
物価高騰分給食賄材料費の支援							
学校給食共同調理場 食器等洗浄機、食器及び食器かご等の更新 NEW!							
北押原地区共同調理場 ガススチームコンベクションオープンの更新 NEW!							

施策No.5		次代につなぐ教育環境の充実 ⑤					
事業名		小中学校の再編				所管課 学校再編推進室	
取組方針		教育機会の均等を図るため、小中学校の適正規模の検討、適正配置に取り組みます。					
実施内容							
保護者や地域住民との意見交換、協議のため「地区検討会」を設置 ①南押原地区ブロック ②北犬飼地区ブロック 統合校開設のための検討、準備のため「開校準備会」を設置 NEW！ ①西小・加園小学校ブロック ②西中・加蘇中・南摩中学校ブロック ③栗野小・清洲第1小・清洲第2小・永野小・粕尾小学校ブロック ④南摩小・上南摩小学校ブロック ⑤菊沢西小・板荷小学校ブロック ⑥北中・板荷中学校ブロック 学校再編準備に伴う非常勤講師の増員配置 NEW！							
事業の目指す姿				予算事業名			
対象	小中学生・学校			公立学校非常勤講師報酬			
手段	鹿沼市立小中学校再編計画の策定・推進			事業費(千円)		3,196	
将来像	統廃合を含む適正配置等による義務教育の機会均等や教育水準の向上を図る。			国 費			
				県 費			
				市 債			
				そ の 他			
				一般財源		3,196	
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	統合などの検討が必要な小学校数	目標値	7	7	7	4	3
		実績値	10	11			
		目標値					
		実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
●学識経験者や学校関係者等で組織する「鹿沼市立小中学校適正配置等検討委員会」を設置し、多角的な検討を行うことが出来た。							
●保護者等アンケート調査をもとに「鹿沼市小中学校再編計画骨子」を作成し、再編方針（案）を示すことにより、意見交換会において、各学校ごとに具体的な検討を行うことが出来た。							

施策No.6		地域とともに高める学びの推進 ①						
事業名		社会教育の推進					所管課	
							生涯学習課	
取組方針		未来を担う子どもたちの豊かな成長を支える取組を推進します。 学びの機会を創出し、学びを活かし、活躍できる地域づくりを推進します。						
実施内容								
コミュニティ・スクールの運営支援 地域学校協働活動の推進 地域学校協働活動＆コミュニティ・スクール研修会の実施 社会教育委員の事務 公民館事業の推進 家庭教育の推進								
事業の目指す姿					予算事業名			
対象	市民・学校				社会教育推進費			
手段	学校・家庭・地域の協働の支援、いくつになっても学び続けられる社会教育体制の構築				事業費(千円)		6,969	
将来像	地域教育力・地域コミュニティ力の向上と持続可能な人材育成を図る。				国 費			
					県 費		109	
					市 債			
					そ の 他		1	
					一般財源		6,859	
No.	指標名			令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	コミュニティスクール導入校数（校）		目標値	13	34	34	34	34
			実績値	13	34			
2	学校支援ボランティア登録者数（人）		目標値	1,640	1,660	1,680	1,700	1,724
			実績値	1,751	1,653			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
● 公民館事業・家庭教育学級・子育てゼミナール・子育て交流のつどい等の事業については、コロナ前と同等の形態・規模で実施できた。 【課題】コミュニティ・スクールの市内全小中学校への導入が完了したが、効果的に運用されるよう、引き続き事例等の情報提供やアドバイスを行う必要がある。また、委員への報酬支払いについて整理・準備する必要がある。 【課題】家庭教育学級は市の施策と合致するものであるが、市の関わり方や受益者負担の面について課題がある。								

施策No.6		地域とともに高める学びの推進 ②							
事業名		生涯学習の推進						所管課	
								生涯学習課	
取組方針		学びの機会を創出し、学びを活かし、活躍できる地域づくりを推進します。							
実施内容									
かぬま生涯学習大学の運営及び体制の見直し 学びを支援する情報発信と啓発（生涯学習総合情報誌、m y らいふの編集と発行） 市民の自主的な学習支援（かぬまマイ・カレッジなど） 課主催の生涯学習講座の開催 かぬま学びフェスティバルの開催 出前講座および講師情報登録制度の運用									
事業の目指す姿				予算事業名					
対象	市民			生涯学びのまち推進事業費					
手段	「いつでも」「どこでも」「だれでも」学べる機会の提供、学習成果を活かせる場の提供			事業費(千円)		5,726			
将来像	意欲的に学ぶ人材の育成と地域に根差して活躍できる社会づくりを図る。			国 費					
				県 費					
				市 債					
				そ の 他					
				一般財源		5,726			
No.	指標名			令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	講師・まちかど先生登録者数（人）		目標値	100	100	100	100	100	
			実績値	112	102				
2	かぬままちづくり出前講座・まちかど先生出前講座の開催数（回）		目標値	64	68	72	76	80	
			実績値	67	85				
令和5年度の成果や課題（事業評価より）									
●市民に多種多様な学びの機会を提供し、生涯学習を支援できている。									
●市が主催事業については、社会のニーズに応える講座を充実させていく必要がある。									
【課題】かぬま生涯学習大学の仕組が形骸化してきているため、仕組を見直し、無駄を省いた生涯学習推進体制の検討が必要である。									
【課題】印刷費用が高騰し生涯学習総合情報誌発行に影響が出ているため、情報提供機会の減少が無いよう、提供手段の改善が必要である。									
【課題】「市民の自主的な学習機会提供支援事業」の委託先である「かぬまマイ・カレッジ」は、少ないコストで大きな成果を挙げているが、事務局の高齢化により継続性が課題となっている。									

施策No.6		地域とともに高める学びの推進 ③						
事業名		文化財の継承					所管課	
							文化課	
取組方針		地域の歴史や文化を着実に未来へ引き継ぎます。						
実施内容								
文化財の各種調査・指定と保存 埋蔵文化財発掘調査 出土遺物の整理と活用 地域伝統行事の継承 展示施設の管理運営 文化財保存活用地域計画の策定 「粟野ふるさと再発見むかし話」刊行（鹿沼市粟野町合併20周年記念事業）NEW!								
事業の目指す姿				予算事業名				
対象	市民、文化財所有者			文化財保護活動費				
手段	地域資源調査、文化財の指定と保護・保存			事業費(千円)		21,453		
	埋蔵文化財周知、開発行為調整、発掘調査及び出土遺物の整			国 費				
将来像	地域資源を後世へ確実に継承し、郷土への愛着と誇りの醸成を図る。			県 費				
				市 債				
				そ の 他		9,239		
				一般財源		12,214		
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	文化財調査及び保護支援（件）	目標値	50	50	50	50	51	
		実績値	61	76				
2	民俗行事に関する普及・啓発活動（件）	目標値	1	1	1	1	1	
		実績値	1	1				
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
●少子高齢化や人口減少、社会情勢や市民の意識の変化が文化財の保存、活用に影響を及ぼし、文化財の滅失・散逸、伝統行事の継承が緊急の課題となっている一方で、「まちづくり」や「地域おこし」に文化財の活用が求められている。こうした現状を背景に、文化財の調査依頼、文化財の保護・活用・継承についての問い合わせ・要望など、市民からの問い合わせが年々増加している。行政として万全の文化財保存活用策を講じていくため、その指針となる「鹿沼市文化財保存活用地域計画」の策定作業を市民協働で進めている。策定作業のみならず、文化財保護行政の推進を図るうえで、専門職員の配置・確保を不可欠である。								

施策No.6		地域とともに高める学びの推進 ④						
事業名		図書館の運営					所管課	
							図書館	
取組方針		快適な読書環境づくりを推進します。						
実施内容								
図書館での物販の促進								
図書館休館日の変更（全館一斉休館日の削減）NEW！								
事業の目指す姿				予算事業名				
対象	市民			図書館管理費				
手段	図書館 3 館の適切な維持管理、将来的な運営方針の検討			事業費(千円)		95,972		
将来像	快適な読書・学習環境を提供する。			国 費				
				県 費				
				市 債				
				そ の 他		306		
				一般財源		95,666		
No.	指標名			令和 4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	市民の図書館利用者の割合（％）		目標値	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0
			実績値	39.4	36.4			
2	来館者アンケートから肯定的な割合（％）		目標値	－	－	60	60	60
			実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
●図書館本館は平成元年に竣工して3 5 年を経過しており、様々な箇所では老朽化が進んでいる。空調設備も効果が弱くなっていたため、更新したことで快適な読書環境を提供できるようになった。								
●本館工事期間中は、情報センターに小規模の臨時窓口を開設したほか、栗野館と東分館の利用を案内し、休館によるサービスの低下を最小限に抑えた。								
【課題】栗野館（平成2年竣工）、東分館（平成16年竣工）も老朽化が進んでおり、計画的な改修・修繕が必要である。								

施策No.7		スポーツでつくる健康都市の推進 ①						
事業名		生涯スポーツの振興					所管課	
							スポーツ振興課	
取組方針		市民のスポーツ参画人口の拡大に取り組みます。 スポーツイベントによる交流を進め、市民スポーツ意識の醸成を図ります。						
実施内容								
スポーツ大会の実施 スポーツ団体への補助 幼児期からの運動習慣形成 働き世代や子育て世代の運動促進 障がい者スポーツの理解促進								
事業の目指す姿				予算事業名				
対象	市民			生涯スポーツ振興事業費				
手段	各種大会の開催（支援）、スポーツ団体の活動支援			事業費(千円)		23,991		
将来像	健康や生きがいづくりを目的としたスポーツ人口の増加により、活力ある地域づくりを図る。			国 費				
				県 費		2,449		
				市 債				
				そ の 他				
				一般財源		21,542		
No.	指標名			令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	子どもの運動遊びプログラムの普及事業 (回)		目標値	1	2	2	3	3
			実績値	1	5			
2	自宅等でできる運動メニューの提供 (回)		目標値	12	12	13	13	14
			実績値	35	42			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
●事業を通じ子供たちはもちろんのこと親世代や保育士等のほかにスポーツ推進員等のスポーツ関連団体にも、幼少期から運動に親しみ運動する習慣を身につける重要性を伝えられたことで生涯スポーツの推進に寄与した。 ●県内では鹿沼市・那須町のみの取り組みとなった。県担当者や宇都宮共和大学等の協力を得られた5団体と引き続き連携を取り事業推進を行うことができ大きな力となった。 【課題】国からの公募を経て事業の実施時期が決まるが、昨年度から前倒しの予定ではあったものの、想定時期からは遅れたため事業をすべて行えなかった。								

施策No.7		スポーツでつくる健康都市の推進 ②						
事業名		スポーツ施設の整備					所管課	
							スポーツ振興課	
取組方針		スポーツができる環境を整備し利活用を促進します。						
実施内容								
施設の長寿命化 ・自然の森総合公園（サッカー・フットサル場）改修実施設計 NEW! ・鹿沼運動公園再整備基本計画策定業務 NEW! 施設の廃止・統合の推進								
事業の目指す姿				予算事業名				
対象	市民			体育施設整備事業費				
手段	統廃合を含むスポーツ施設の適切な整備と維持管理			事業費(千円)		32,886		
将来像	施設の改修工事を計画的に行うことで、安全で快適なスポーツ施設を維持し、スポーツ関係人口の増加を図る。			国 費		11,000		
				県 費				
				市 債				
				そ の 他		9,900		
				一般財源		11,986		
No.	指標名			令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	陸上競技場の稼働率の上昇（％） 令和4年基準		目標値	100	-	102	104	106
			実績値	100	-			
2	施設の廃止・統合を進める施設		目標値	1	1	1	1	1
			実績値	3	1			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
●鹿沼運動公園陸上競技場改修工事を発注し、工事計画などに遅延が生じないように関係団体との協議及び請負業者との工程打合せを実施した。 ●鹿沼運動公園温水プールの整備手法の検討の委託業務を実施し、今後の施設整備手法の検討をおこなった。 【課題】本市スポーツ施設は全体的に老朽化しており、公園長寿命化計画を基に、財源の確保を行いながら計画的に整備を進める必要がある。								

政策２ 健康・福祉（にこやか）

目指す方向性

本政策では、生活習慣や社会環境の改善、医療と介護の連携、「地域」の力の活用等を通じて、誰もが心豊かな生活を送れる社会の実現を目指します。

施策一覧

- No. 8 共に助け合う地域づくりの推進
- No. 9 健康づくりの推進と地域医療の充実
- No. 10 高齢者福祉の充実
- No. 11 障がい者福祉の充実
- No. 12 社会保障の確保

市民がみんなで協力してできること （自助・共助）

- ・人と人のふれ合いを大切にする。
- ・定期的な健診・検診を受診。
- ・近所での見守りや助け合い。
- ・「互いに支え合う」地域の構築。 など

施策No.8		共に助け合う地域づくりの推進 ①						
事業名		社会福祉の推進					所管課	
							厚生課	
取組方針		各種団体と連携し、課題を抱える市民を支える体制を強化します。 地域での細やかな支援体制を強化します。 複合化した課題の解決に向け相談支援体制を強化します。						
実施内容								
保護司会の活動支援 社会福祉法人の指導監査 重層的支援体制整備事業 福祉まるごと相談室の強化 ひきこもり地域支援センターの設置 NEW! アウトリーチ・参加支援事業 NEW!								
事業の目指す姿					予算事業名			
対象		鹿沼保護区保護司会、社会福祉法人			社会福祉総務事務費 重層的支援体制整備事業費			
手段		鹿沼保護区保護司会の活動支援、社会福祉法人の指導監査、第4期鹿沼市地域福祉計画の取組推進			事業費(千円)		29,517	
将来像		罪を犯した人が孤立することなく安心して復帰が出来る社会を目指すとともに、法人の自主性及び自律性を尊重し、適正な運営と健全な経営の確保を図り、多岐にわたる支援ニーズに応じた包括的な支援を行うことで、地域住民の生活の質を向上させ第4期鹿沼市地域福祉計画の基本理念である「向こう三軒両隣 笑顔あふれるやさしいまち」を目指す。			国 費		12,751	
					県 費		2,445	
					市 債			
					そ の 他		2,674	
					一般財源		11,647	
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	社会を明るくする運動等の啓発事業の実施		目標値	2回以上	2回以上	2回以上	2回以上	2回以上
			実績値	6	6			
			目標値					
			実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
●社会を明るくする運動の啓発活動について、保護司会や関係団体と協力しながら計画通り支援を実施できた。 【課題】活動を実施する上で保護司適任者の安定的な確保が必要である。 ●社会福祉法人の監査については、計画に基づき実施できている。 【課題】監査経験のある職員の安定的な確保が必要である。 ●福祉相談支援体制の強化策として、令和6年度からの「福祉まるごと相談室」の設置を決定した。								

施策No.8	共に助け合う地域づくりの推進 ②						
事業名	民生委員・児童委員の活動支援					所管課	
						厚生課	
取組方針	地域での細やかな支援体制を強化します。						
実施内容							
地区民児協による地域福祉活動の支援 民生委員・児童委員の職務のサポート 民生委員・児童委員の資質向上のための研修会の開催							
事業の目指す姿			予算事業名				
対象	民生委員・児童委員		民生児童委員費				
手段	地区民生委員児童委員協議会の支援		事業費(千円)		25,104		
将来像	地域の福祉活動を担う両委員の活動が活性化することで、複雑かつ深刻化した福祉課題の解決を図る。		国 費				
			県 費		17,502		
			市 債				
			そ の 他				
			一般財源		7,602		
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	研修会の開催（回）	目標値	11	11	11	11	11
		実績値	12	11			
		目標値					
		実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
【課題】令和5年度においては、5月に新型コロナウイルス感染症が5類になったが、感染拡大の懸念から座学での講話が中心となった。 積極的にグループワークを取り入れ、地区を越えた情報・意見交換を行い、知識を深めるような研修会を増やす必要がある。							

施策No.9	健康づくりの推進と地域医療の充実 ①
--------	--------------------

事業名	健康マイレージ事業	所管課
		健康課

取組方針	健康づくりの意識付けと、健康寿命の延伸に取り組めます。
------	-----------------------------

実施内容
チャレンジ15健康マイレージの実施 ・「鹿沼市健康ガイドブック」の全戸配布による周知 ・市ホームページ、広報かぬま、SNS等を利用した周知 ・検診会場等での周知 ・ロゴフォームによる応募のWEB申込 NEW！

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	18歳以上の市民	健康マイレージ事業費	
手段	健診・検診の受診促進、運動機会の拡充、食事の改善等、健康増進への啓発・きっかけづくり	事業費(千円)	796
将来像	市民が自らの健康に意識を向け、生活習慣の改善に取り組むことで、生活習慣病の予防を図る。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	74
		一般財源	722

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	参加人数（人）	目標値	400	500	550	600	650
		実績値	483	514			
		目標値					
		実績値					

令和5年度の成果や課題（事業評価より）
● 検診・健診への受診を促し、定期的な運動や健康を意識づけて生活習慣を見直すきっかけづくりに貢献することができた。 【課題】若年層への参加を促すため、応募方法の創意工夫やSNSを活用するなどの周知方法の見直しが必要である。 また、景品についても市民のニーズや効果を見極めながら検討していく。

施策No.9		健康づくりの推進と地域医療の充実 ②					
事業名	いきいきかぬまの推進					所管課	
						健康課	
取組方針	健康づくりの意識付けと、健康寿命の延伸に取り組みます。 自ら命を絶つことのない社会の構築を目指します。						
実施内容							
ゲートキーパー養成研修 普及啓発事業 ・思春期健康教育 ・まちの保健室等 食生活改善事業							
事業の目指す姿						予算事業名	
対象	市民、関係機関、職員					いきいきかぬま推進事業費	
手段	自殺に対する正しい知識の普及啓発、食生活改善推進員の活動支援					事業費(千円)	3,025
将来像	すべての市民が、住み慣れた地域でいつまでもいきいきと「その人らしく」健康で自立して暮らせるまちづくりを目指す。					国 費	
						県 費	652
						市 債	
						そ の 他	320
					一般財源	2,053	
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	ゲートキーパー養成研修の開催（回）	目標値	6	6	6	6	6
		実績値	9	4			
2	ゲートキーパー養成者数（人）	目標値	200	200	200	200	200
		実績値	275	291			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
●令和5年の自殺死亡率は、22.2%と前年の29%と比較して低下した。今後も「こころの相談窓口」を周知するとともに、ゲートキーパーの養成を継続していく。							
●鹿沼市自殺対策計画は、次年度に評価、計画策定となるため、アンケートの結果等を踏まえ、自殺対策連絡協議会と協働で作成する。							

施策No.9		健康づくりの推進と地域医療の充実 ③						
事業名		がん予防の推進					所管課	
							健康課	
取組方針		定期健診・検診の受診を促進し、疾病の予防・早期発見に取り組みます。						
実施内容								
がん検診の実施・受診促進 がん患者へのウィッグや乳房補整具購入補助								
事業の目指す姿				予算事業名				
対象	市民			がん予防対策事業費				
手段	医療機関・検診機関との連携による受診促進			事業費(千円)		90,704		
将来像	がんの予防と早期発見を促すことで、市民の健康寿命の延伸を図る。			国 費		2,468		
				県 費		420		
				市 債				
				そ の 他				
				一般財源		87,816		
No.	指標名			令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	肺がん検診の受診率(%)		目標値	13.0	14.0	15.0	16.0	17.0
			実績値	15.1	15.1			
2	大腸がん検診の受診率(%)		目標値	15.0	16.0	17.0	18.0	19.0
			実績値	18.9	19.3			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
●がん検診への受診を促し、がんの予防と早期発見を図って市民の健康寿命の延伸に貢献することができた。								
●がん患者支援補助は、患者のニーズを見極めながら適切に実施する。								
【課題】未受診者への受診を促すため、個別再勧奨通知の工夫やSNSを活用した周知方法の見直しが必要である。								

施策No.10		高齢者福祉の充実 ①						
事業名		在宅高齢者の支援					所管課	
							高齢福祉課	
取組方針		生きがいづくりと社会参加の促進を図ります。						
実施内容								
ほっとホームやほっとサロンの実施 寝たきり老人等への紙オムツ給付 在宅要介護高齢者介護手当の拡充 補聴器の購入費補助								
事業の目指す姿				予算事業名				
対象		高齢者			在宅高齢者支援事業費			
手段		生きがい活動支援、介護予防と自立援助、介護者の負担軽減			事業費(千円)		75,198	
将来像		高齢者が住み慣れた地域で生きがいをもって日常生活を継続できる社会を目指す。			国 費			
					県 費		1,246	
					市 債			
					そ の 他		4,595	
					一般財源		69,357	
No.	指標名			令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	ほっとホーム開設日（日）		目標値	880	900	900	900	900
			実績値	875	931			
			目標値					
			実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
● 高齢化が進行する中、限られた財源を有効に配分していくため、在宅福祉サービス全体の見直しを実施した。								
● 新たな制度の創設や利用が少ない制度の見直し、条件変更等を行った。								
【課題】ほっとサロン、ほっとホームは、コロナ禍で減少した利用者が戻りつつあるが、運営側の高齢化による担い手不足等の課題がある。								

施策No.10		高齢者福祉の充実 ②					
事業名		地域包括ケアシステムの推進				所管課	
						高齢福祉課	
取組方針		高齢者支援の強化や地域ケア体制の整備を推進します。					
実施内容							
地域包括支援センターの運営 在宅医療・介護連携の推進 生活支援体制の整備 認知症患者の初期集中支援 認知症サポーター養成講座の充実とステップアップ講座の開催							
事業の目指す姿				予算事業名			
対象	高齢者			包括的支援事業費 重層包括的支援事業費			
手段	地域包括支援センターを核とした、地域包括ケアシステムの構築			事業費(千円)		127,488	
将来像	高齢者が可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じ、自分らしい生活を送ることができる社会を目指す。			国 費		49,084	
				県 費		24,541	
				市 債			
				そ の 他		29,071	
				一般財源		24,792	
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	認知症サポーター養成講座参加者数 (累計) (人)	目標値	8,811	8,931	9,051	9,171	9,291
		実績値	9,123	9,420			
		目標値					
		実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
● 高齢者が住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けられるよう地域包括ケアシステムの推進ため、各事業を着実に実施できている。							
● 認知症サポーター養成講座受講者は、目標を上回る養成数である。							
【課題】							
● 生活支援体制整備事業は、担い手不足や地域差等の課題があり、市民や民間事業所と協働して行う必要がある。							
● 認知症サポーターが、チームオレンジとして、地域で活動するための仕組みづくりが必要である。							

施策No.10	高齢者福祉の充実 ③
---------	------------

事業名	介護サービスの充実	所管課
		介護保険課

取組方針	介護サービスの充実・強化を図ります。
------	--------------------

実施内容
整備法人の公募 選定委員会の開催 介護保険業務を推進するための事務

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	介護保険被保険者	介護保険事務費	
手段	第9期いきいきかぬま長寿計画に基づく整備法人の公募	事業費(千円)	7,203
将来像	高齢者が可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができる社会を目指す。	国 費	385
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	6,811
		一般財源	7

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	公募回数（回）	目標値	1	1	1	1	1
		実績値	1	1			
2	選定委員会開催数（回）	目標値	1	1	1	1	1
		実績値	0	0			

令和5年度の成果や課題（事業評価より）
【課題】介護保険給付外の有料老人ホームの建設予定等、計画外の整備もあり、正確な待機者の把握が困難となっている。

施策No.11		障がい者福祉の充実 ①						
事業名		障がい者の自立支援					所管課	
							障がい福祉課	
取組方針		障がい者の自立支援サービスの周知・展開に努めます。						
実施内容								
障がい者自立支援医療費の給付 障がい者（児）補装具の給付 障がい者介護及び障がい児給付								
事業の目指す姿					予算事業名			
対象	身体・知的・精神・難病等の障がい者（児）					障がい者自立支援事業費		
手段	障害者総合支援法に基づく給付サービス、自立支援医療及び補装具の給付、自立支援のサポート					事業費(千円)		3,331,657
						国 費	1,662,529	
将来像	障がいのあるなしを問わず、すべての人が豊かで生きがいのある生活がおくれる社会を実現するとともに、障がい者が住みなれた地域で安心して生活ができるような環境を整備する。					県 費	831,264	
						市 債		
						そ の 他	1	
						一般財源	837,863	
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	訪問系サービスの利用人数（月平均） （人）	目標値	141	141	141	141	141	
		実績値	140	141				
2	日中活動系サービスの利用人数（月平均） （人）	目標値	793	822	838	890	943	
		実績値	751	799				
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
●障がい者の自立支援として、公平で適正な自立支援給付・自立支援医療（更生・育成）・補装具費給付を実施した。								
●訪問系サービスは目標をほぼ達成した。								
【課題】日中活動系サービスでは、就労継続支援事業所の事業廃止や、児童を対象とした短期入所事業所数の不足といった課題がある。								

施策No.11		障がい者福祉の充実 ②						
事業名		障がい者の地域生活支援					所管課	
							障がい福祉課	
取組方針		障がい者の地域生活支援の充実を図ります。						
実施内容								
日常生活用具の給付 地域活動支援センター事業 日常生活の支援 基幹相談支援センターの機能拡充								
事業の目指す姿					予算事業名			
対象	身体・知的・精神・難病等の障がい者（児）				地域生活支援事業費			
手段	地域生活支援事業等による給付サービス、障がい者等の交流等の促進				事業費(千円)		148,050	
将来像	障がい者への理解を促進し、ともに活動・支援する体制づくりと自立支援協議会専門部会を中心とした地域課題の抽出や社会資源の改善・開発、相談支援の対応力の向上を図る。				国 費		35,977	
					県 費		18,035	
					市 債			
					そ の 他			
					一般財源		94,038	
No.	指標名			令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	計画相談支援サービスの利用人数（月平均）（人）		目標値	165	170	220	230	240
			実績値	205	205			
2	障がい児相談支援サービスの利用人数（月平均）（人）		目標値	72	74	100	105	110
			実績値	92	99			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
●計画相談支援サービス・障がい児相談支援サービスともに目標を上回る実績だった。								
●相談体制については、障がい児者基幹相談支援センターで、多様化する相談に専門的知識を有した5名の職員が応じた。引き続き相談機能の向上を推進していく。								
●その他の地域生活支援事業サービスについては、コロナ禍で多くが中止していた自発的活動支援事業が再開され、障がい者の社会参加や社会復帰を支援した。								

施策No.12	社会保障の確保 ①					
事業名	健康づくりの推進					所管課
						保険年金課
取組方針	国民健康保険制度の健全な運営を目指します。					
実施内容						
特定健診の実施及び未受診者への受診勧奨 糖尿病、その他生活習慣病の重症化予防事業						

施策No.12		社会保障の確保 ②					
事業名		保健事業と介護予防事業の一体的実施				所管課 保険年金課	
取組方針		後期高齢者医療制度の健全な運営を目指します。					
実施内容							
KDB地域の健康課題の分析 保健事業 ・高齢者に対する個別支援（ハイリスクアプローチ） 糖尿病性腎症やその他生活習慣病の重症化予防事業 低栄養の予防、相談事業 健康状態不明者へのアプローチ ・通いの場等でのフレイル予防（ポピュレーションアプローチ） フレイル予防教室の開催 フレイル状態の把握、健康教育と健康相談等							
事業の目指す姿				予算事業名			
対象	後期高齢者医療制度の被保険者			健診事業費・後期高齢者医療事務費			
手段	KDBシステムを活用した地域課題の調査・分析、分析結果を反映させた事業の企画・調整、健康の保持増進等の支援			事業費(千円)		83,348	
将来像	保健事業と介護予防事業を一体的に実施することで疾病予防と生活機能の維持・向上を図り、高齢者の健康増進につなげる。			国 費			
				県 費			
				市 債			
				そ の 他			
				一般財源		83,348	
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	事業実施圏域数（地区）	目標値	1	1	2	3	4
		実績値	2	4	10		
2	健康診査受診率	目標値	－	32.0	34.0	36.0	38.0
		実績値	34.4	33.0			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
●ポピュレーションアプローチ（集団支援）の圏域数の拡大により、ハイリスクアプローチ（個別支援）の対応の拡大を図る事ができた。また、ハイリスクアプローチで発見された、要支援者について課内で対応について検討する会議を実施（2回/月）し、他部署や他機関と連携して支援を実施した。 【課題】歯科健診事業（個別）については、受診者数の減少がみられているので、歯科医師会と対応策について協議していく必要がある。							

施策No.12	社会保障の確保 ③						
事業名	生活困窮者の自立支援					所管課	
						厚生課	
取組方針	生活困窮者・世帯に対して、相談窓口の整備や支援体制の構築を推進します。						
実施内容							
自立相談・家計改善・就労準備の支援 住居確保給付金の支給 子どもの学習・生活支援							
事業の目指す姿			予算事業名				
対象	生活保護の事前段階の生活困窮者		生活保護運営対策事務費				
手段	関係部署や地域との調整・連携による包括的な自立支援		事業費(千円)		52,557		
将来像	生活困窮者の多様かつ複合的な課題を受け止め、就労の問題、心身の不調、家計の問題、家族問題等の多様なニーズに対応できる包括的な支援を推進する。		国 費		30,081		
			県 費				
			市 債				
			そ の 他				
			一般財源		22,476		
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	生活・相談支援センター「のぞみ」相談支援者数（人）	目標値	210	220	230	240	250
		実績値	197	118			
2	子どもの学習支援（いちご塾）受講登録者数（人）	目標値	110	120	130	140	150
		実績値	99	102			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
● 生計や就労等の生活に関する相談窓口である「生活相談・支援センターのぞみ」の支援により、就労開始し自立に至る相談者が増加している。生活保護に至った世帯については、相談支援の段階で課題を洗い出しているため、支援の負担が軽減されている。							
● いちご塾を継続して実施したことにより、認知が広まり、参加者も増加している。今後は、開催回数は確保しながら、開催場所や開催時間など、参加者の要望等を反映させていく。							

政策3 産業・文化（にぎやか）

目指す方向性

本政策では、労働生産性向上などをはじめとした商工業支援、“稼げる農業・林業”に向けた農林業支援、自然や文化といった豊かな地域資源を積極的に活用したまちの魅力の創出などに努め、にぎわいのあるまちの実現を目指します。

施策一覧

- No.13 雇用の創出と働く環境づくり
- No.14 地域と連携した商工業の振興
- No.15 資源を活かした「選ばれるまち」の創造
- No.16 戦略的農業の推進
- No.17 持続可能な森林経営と木材の循環利用

市民がみんなで協力してできること

（自助・共助）

- ・安心して子育てもできる職場環境づくり。
- ・地元産の製品を購入・使用。
- ・来訪者を心からおもてなし。
- ・地産地消を実践。
- ・地元の木材で住宅を建築。

など

施策No.13	雇用の創出と働く環境づくり ①
---------	-----------------

事業名	企業誘致の推進	所管課
		産業誘致推進室

取組方針	産業用地の早期確保及び企業誘致の継続実施により、雇用の創出を図ります。
------	-------------------------------------

実施内容
補助金交付等による企業誘致・立地の促進 工場用地情報提供システム「空き工場バンク」の活用

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市外優良企業、市内企業（個人事業主含む）、市民	企業誘致推進費	
手段	補助制度による立地支援、工場適地物件等の情報収集・提供、県及び民間事業者との連携	事業費(千円)	59,602
将来像	企業の定着化と安定した雇用の創出を図り、税収の安定確保を図る。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	59,602

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	企業誘致件数（件）	目標値	4	3	1	1	1
		実績値	3	1			
2	雇用人数（人）	目標値	10	10	340	340	10
		実績値	10	0			

令和5年度の成果や課題（事業評価より）
●鹿沼インター産業団地整備は予定どおり進捗し、第1期予約分譲分産業用地の引渡し作業を実施した。 ●R5年度の空き工場バンク新規登録件数 12件 【課題】工場適地が不足する状況であることから、鹿沼インター産業団地の2期目の早期分譲を目指すと共に、今後も企業誘致可能な民有地の情報収集に努める。

施策No.13	雇用の創出と働く環境づくり ②
---------	-----------------

事業名	新産業団地の整備	所管課
		産業誘致推進室

取組方針	産業用地の早期確保及び企業誘致の継続実施により、雇用の創出を図ります。
------	-------------------------------------

実施内容	
鹿沼インター産業団地整備 ・関係行政機関調整業務 ・造成工事完了 ・第2期分譲引渡完了 ・公共施設整備完了 次期産業団地整備 ・地元説明会開催 ・権利者対応業務 ・関係行政機関調整業務 ・現況測量等の実施 NEW!	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市外優良企業、市内企業（個人事業主含む）、市民	新産業団地整備事業費	
手段	産業基盤の整備、県及び民間事業者との連携	事業費(千円)	252,058
将来像	市内への企業誘致と定着化を目指し、産業用地の確保に努め、立地環境の整備を図る。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	251,843
		一般財源	215

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	進捗率 (%)	目標値	80.0	90.0	100.0	10.0	20.0
		実績値	80.0	90.0			
		目標値					
		実績値					

令和5年度の成果や課題（事業評価より）
●鹿沼インター産業団地における用地の取得を完了した。 ●造成工事については、概ねスケジュールどおりに進捗しており、第1期分譲用地（1、2街区）の企業への引渡し作業を実施し、第2期予約分譲街区分の受付を開始した。 ●次期産業団地について候補地の抽出及び事業手法の調査等を実施した。 【課題】鹿沼インター産業団地への引合いは多く、他の市内産業団地も完売であるため、早期の工場適地の確保が求められている。

施策No.13		雇用の創出と働く環境づくり ③						
事業名		雇用確保の支援					所管課	
							産業振興課	
取組方針		企業の優秀な人材の確保・定着、従業員の意欲や生産性の向上に官民共同で取り組みます。						
実施内容								
「鹿沼市雇用・移住・定住促進協議会」による合同面接会や働き方改革及び外国人材受入セミナー等労働基準協会の支援 中小企業退職金共済制度の加入促進 奨学金返還支援事業 NEW!								
事業の目指す姿				予算事業名				
対象		市内中小企業（個人事業主含む）、市民			雇用対策費			
手段		企業と求職者のマッチング制度の充実、ワークライフバランス等の新しい働き方の普及啓発			事業費(千円)		8,967	
将来像		市内企業の働き手不足の解消と完全失業率の低下を図る。			国 費			
					県 費			
					市 債			
					そ の 他			
					一般財源		8,967	
No.	指標名			令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	セミナーと連動させた総合的な企業マッチング事業の実施（回）		目標値	3	3	3	3	3
			実績値	3	3			
			目標値					
			実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
●事業所向けの働き方改革セミナー等と連動させ、求人企業合同説明会やミニ合同面接会を開催し、人手不足で悩む企業に対し支援を行った。								
●県と連携し、女性と高齢者の求職者を対象に、個別相談会や地元企業面接会を開催し、市内企業への就職に一定の効果を生むことができた。								
【課題】合同企業説明会の開催については、求人企業の申込は多い反面、求職者の申込みが少ないことから、求職者の現状、ニーズに合った開催形式や内容となるような見直しが必要である。								
【課題】人材不足に対応するため、外国人材の受入れや就業環境の向上、業務効率化を推進する。								

施策No.14	地域と連携した商工業の振興 ①						
事業名	工業の振興					所管課	
						産業振興課	
取組方針	地域企業の生産性向上、経営基盤の強化を推進します。						
実施内容							
デジタル技術活用の推進・補助 展示会等への出展支援 地場産業製品等の販路拡張事業の支援 特許等出願の支援 先端設備等導入計画の認定							
事業の目指す姿				予算事業名			
対象	市内中小企業（個人事業主など）			工業振興推進事業費			
手段	企業訪問等による企業のニーズ調査、個社の成長支援、補助金交付による事業者支援			事業費(千円)	8,329		
将来像	中小企業が取り組む新商品・新技術開発や販路開拓等に対し、継続した支援を通して企業の成長と地域経済の活性化を図る。			国 費			
				県 費			
				市 債			
				そ の 他			
				一般財源	8,329		
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	企業訪問件数（件）	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	117	107			
2	デジタルビジネス推進事業補助金利用者数（件）	目標値	10	10	10	10	10
		実績値	11	16			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
●令和5年度は、特に市内企業のデジタル化を推進するため、デジタルビジネス推進事業補助金に注力し、企業ニーズに応えられた。							
●その他の補助事業も含め、企業訪問等を通じて企業ニーズの把握に努め、補助額や補助率、対象経費など必要に応じ改善を図る。							

施策No.14		地域と連携した商工業の振興 ②					
事業名		商業の振興				所管課	
						産業振興課	
取組方針		地域と連携した商業サービス業の振興に取り組みます。					
実施内容							
空き店舗等を活用した新規出店の支援 店舗の改修等の支援 共同で実施する販売促進の支援 プレミアム付き商品券の発行支援 キャッシュレス決済ポイント還元事業 シウマイによるまちづくりの支援							
事業の目指す姿				予算事業名			
対象	市内中小企業（個人事業主など）			商業振興推進事業費			
手段	補助金交付等による事業者支援			事業費(千円)		176,823	
将来像	活用可能な空き店舗の調査・整理を行い、新規創業者の出店を後押しするとともに、商業店舗の誘致を推進する。			国	費	166,000	
				県	費	500	
				市	債		
				そ	の 他		
				一	般財源	10,323	
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	創業支援者数（人）	目標値	73	73	73	73	73
		実績値	54	52			
2	空き店舗等活用新規出店支援事業年間新規利用件数（件）	目標値	5	5	5	5	5
		実績値	7	7			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
●令和5年度は、コロナ禍で売り上げが低迷している商業者に対する支援策としてプレミアム商品券発行に対する支援をはじめ、創業者に対する支援として空き店舗活用や個店整備に係る補助を実施した。 ●創業者の新規出店や商業店舗の誘致をより推進するために、各種補助金の内容見直しを随時検討する。							

施策No.15		資源を活かした「選ばれるまち」の創造 ①						
事業名		観光の振興					所管課	
							観光交流課	
取組方針		観光資源の再評価・発掘・磨き上げにより、ストーリー性のある情報を発信します。						
実施内容								
観光協会の支援 観光パンフレット、観光広告等のPR素材の作成・活用 観光誘客・物産振興・都市交流等各種イベント出展によるPR 県・県内外関連自治体との広域連携での観光PR フィルムコミッション レンタサイクルの充実 NEW! デジタルマップによる西北部周遊促進 NEW!								
事業の目指す姿					予算事業名			
対象	市民、来訪者、来訪予定者				観光物産ピーアール事業費			
手段	資源ごとの対象者（ターゲット）の明確化、様々な手法による情報発信				事業費(千円)		42,323	
将来像	来訪者から選ばれ、市民が愛着を持ち誇れるまちになる。				国 費			
					県 費		2,700	
					市 債			
					そ の 他		1,000	
					一般財源		38,623	
No.	指標名			令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	観光HPへのアクセス数（PV）		目標値	603,426	633,597	665,277	698,541	733,468
			実績値	1,260,097	1,534,917			
2	観光パンフレット発送件数（件）		目標値	250	320	380	440	500
			実績値	642	637			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
●市内外の行事やイベントが復活し、観光人流も回復する中、限られたリソースの再分配に留意しながら、より効果的なピーアールを心がけた。 【課題】新たな観光拠点施設のオープンなど観光を取り巻く状況の変化に合わせ、戦略や施策、手法の見直しを随時行っていく必要がある。 【課題】観光協会の組織や機能を再確認し、今後の方針を検討する必要がある。								

施策No.15		資源を活かした「選ばれるまち」の創造 ②					
事業名	花木センターの再整備					所管課	
						地域課題対策課	
取組方針	観光資源の再評価・発掘・磨き上げにより、ストーリー性のある情報を発信します。						
実施内容							
代替が必要となる、イベントスペースや倉庫の新設設計 老朽化したセリ場や旧管理棟などの建物の解体の検討 新たな集客施設の具体化 花木センター基本構想の策定（整備計画含む） NEW！							
事業の目指す姿						予算事業名	
対象	鹿沼市花木センター					花木センター施設整備事業費	
手段	老朽化した施設のリニューアル、民間活力の導入も視野に入れた効率的で効果的な「集客機能」の強化					事業費(千円)	18,504
						国 費	
将来像	花木センターが「花と緑のテーマパーク」として安らぎの場を提供し、より多くの人々に利用されるとともに、多様な人々が行き交い、本市の新たな魅力を創出する産業振興・交流機能を向上させる。					県 費	
						市 債	13,800
						そ の 他	
						一 般 財 源	4,704
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	花木センター入場者数（人）	目標値	360,688	346,100	346,100	346,100	363,405
		実績値	360,688	346,100			
2		目標値					
		実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
●基礎調査の実施により、施設改修等において一定の方向性を示すことができた。 ●今後は、調査結果に基づき老朽化した施設の改修や飲食機能を含む新しい機能の誘致など、計画的に実施していく。 【課題】 ●全体的な整備方針の策定を行い、セリ場をはじめ老朽化施設への対策及び誘客機能の強化を図る							

施策No.15	資源を活かした「選ばれるまち」の創造 ③
---------	----------------------

事業名	前日光ハイランドロッジの運営	所管課
		観光交流課

取組方針	前日光県立自然公園を中心とした自然環境や観光施設の適切な管理・運営を行います。
------	---

実施内容
前日光ハイランドロッジの管理運営 自然観察会開催 横根高原観光案内 展示コーナーの整備 NEW!

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民、来訪者、来訪予定者	前日光ハイランドロッジ維持管理費	
手段	効果的な情報発信による誘客、施設の適切な維持管理、体験メニューの充実	事業費(千円)	5,497
将来像	四季をとおして横根高原を楽しむために必要不可欠な施設とする。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	207
		一般財源	5,290

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	横根高原入込客数	目標値	57,120	58,262	59,428	60,616	61,829
		実績値	59,712	59,712			
		目標値					
		実績値					

令和5年度の成果や課題（事業評価より）
●横根高原のPRを図るため、自然観察会を年2回実施し、延べ42人参加した。 【課題】管理運営団体から、会員の高齢化を理由に今後の受託が困難である旨の報告があった。持続可能な施設管理・運営のために、次年度以降の新たな管理運営体制の構築が必要である。 【課題】開設から30年以上経過し、施設が老朽化していることから、計画的な修繕や、宿泊機能等を含む施設の在り方について検討する必要がある。

施策No.15		資源を活かした「選ばれるまち」の創造 ④							
事業名	芸術文化の振興						所管課		
							文化課		
取組方針	地域資源のネットワークを強化し、市民協働で活用します。								
実施内容									
鹿沼市民文化祭・meet with KANUMAイベント・市民美術展・市民書初め展の開催委託 文化協会活動・移動音楽鑑賞教室開催の補助 旧栗野中学校等を活用した芸術・文化の魅力発信 老猿講演会・バスツアー開催（合併20周年記念事業） NEW! 鹿沼栗野今昔パネル展開催（合併20周年記念事業） NEW! 鹿沼ルネッサンス芸術文化復興構想策定 NEW!									
事業の目指す姿						予算事業名			
対象	市民、市外在住者、文化芸術関係者					芸術文化振興事業費			
手段	市外在住者への情報発信、市民への教育普及活動、旧栗野中学校の芸術・文化分野での活用、文化協会活動の支援					事業費(千円)		6,038	
						国 費			
将来像	市民の自主的な文化芸術活動を促進するとともに、芸術文化による関係人口・定住人口の拡大を図る。また旧栗野中学校などを利用して栗野地域の活性化を図る。					県 費			
						市 債			
						そ の 他			
						一般財源		6,038	
No.	指標名			令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	ワークショップ・出前講座参加人数 (人)		目標値	－	120	160	200	200	
			実績値	－	354				
			目標値						
			実績値						
令和5年度の成果や課題（事業評価より）									
●meet with KANUMAイベントは、主催団体がその発表の場として行う市民文化祭や栗野地域に限定して開催されている栗野アートフェスティバルとは異なり、市民のだれでも気軽に参加できる敷居の低いアートイベントとして成立している。 【課題】日常にアートを持ち込み、芸術を通じて多くの市民が触れ合うことを目的とするが、アートの細分化により個々の垣根を取り払う交流は困難である。									

施策No.15		資源を活かした「選ばれるまち」の創造 ⑤					
事業名	水源地域振興拠点施設の運営					所管課	
						観光交流課	
取組方針	西北部地域の観光交流拠点となる水源地域振興拠点施設を整備します。						
実施内容							
官民連携によるイベントやPR事業、観光案内等を実施し、西北部観光の拠点としての地位確立 広域的な観光資源の回遊メニューの掘り起こし ふるさと納税の商品開発 適切な管理・運営による施設の魅力向上 NEW!							
事業の目指す姿						予算事業名	
対象	市民、来訪者、来訪予定者					水源地域振興拠点施設管理費	
手段	観光交流拠点のPR					事業費(千円)	14,399
将来像	拠点施設を中心に水源地域全体の活性化を図りながら、西北部地域の観光振興の拠点とする。					国 費	
						県 費	
						市 債	
						そ の 他	10,559
					一般財源	3,840	
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	水源地域振興拠点施設温浴施設入込客数	目標値			70,000	73,500	77,175
		実績値					
2	西北部への観光客入込客数	目標値		1,470,443	1,499,851	1,529,848	1,560,444
		実績値	1,441,611	1,555,741			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
●整備工事について、工事業者とこまめに打ち合わせを実施し、予定していた工期内に工事を完了し、令和6年4月のオープンを迎えることがきた。							
●条例の制定、指定管理者との調整、参入事業者の選定等、運営開始に向けたソフト面の整備を実施した。							
【課題】運営開始後に生じる施設面の不具合の対応等、迅速に対応する必要がある。							
【課題】運営関係者による協議会等を新たに設置し、振興拠点としての組織強化を図る必要がある。							

施策No.16	戦略的農業の推進 ①
---------	------------

事業名	安全安心な農作物の生産と品質向上	所管課 農政課
-----	------------------	------------

取組方針	農畜産物の生産振興を推進します。 環境に配慮した農業を推進します。
------	--------------------------------------

実施内容
県の園芸大国とちぎづくりフル加速推進事業を活用した農業用機械・設備導入の支援 市場性の高い基幹作物の生産振興支援 朝鮮人参の栽培推進 減農薬・減化学肥料農業の支援 廃ビニール類適正処理の支援 環境負荷低減に資する「みどりの食料システム戦略」の推進

事業の目指す姿		予算事業名		
対象	農業者・農業生産法人、営農組合等生産団体	首都圏農業確立対策事業費		
手段	生産設備等の整備支援、優良種苗導入支援等、新規作物の普及・調査研究支援、安全安心な農作物作り支援、環境に優しい農業の支援	事業費(千円)	39,115	
将来像	市場性の高い基幹作物の生産振興、中山間地域における作物の生産維持及び新規作物の普及に努め、消費者に信頼される農作物の生産を推進する。		国 費	
			県 費	30,860
			市 債	
			そ の 他	
		一般財源	8,255	

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	いちごの作付面積 (ha)	目標値	37	37	37	37	37
		実績値	33.3	33.1			
2	にらの作付面積 (ha)	目標値	60	60	60	60	60
		実績値	62.5	64.8			

令和5年度の成果や課題（事業評価より）
●県単補助金の園芸大国とちぎづくりフル加速推進事業の活用を支援し、にらの作付面積拡大が図れた。 【課題】いちごに関しては、品種を「とちおとめ」から収穫量の多い「とちあいか」へと変換している時期であり、収穫量の増加に比例して作業量の増加が見込まれるため、作付面積の拡大は難しい状況である。引き続き、殺虫用炭酸ガス導入支援などによる品質向上・収量アップの支援が必要である。

施策No.16	戦略的農業の推進 ②
---------	------------

事業名	農業の集約化と効率化	所管課
		農政課

取組方針	農畜産物の生産振興を推進します。 継続的な地域農業の基盤づくりに取り組みます。
------	--

実施内容
農作物の安定生産と作業効率化 コスト低減に向けたスマート農業の推進 ラジコンヘリコプター等による農薬散布の支援 食料安全保障の強化に向けた構造転換対策 生産基盤の強化と経営所得安定対策 需要拡大の推進

事業の目指す姿	予算事業名
対象	上都賀農業協同組合、営農組合等生産団体、農業者・農業生産法人等
手段	農業機械・設備等の導入及び共同作業支援
将来像	スマート農業を活用し、農作業の安全性向上と省力化を図る。 機械等の共同利用により、作業の効率化や省力化、生産性向上を図る。
	事業費(千円)
	国 費
	県 費
	市 債
	そ の 他
	一般財源

No.	指標名	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	機械・設備導入支援（件）	目標値 4	4	4	4	4
		実績値 5	6			
2	共同防除支援（ha）	目標値 1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
		実績値 700	600			

令和5年度の成果や課題（事業評価より）
●農業の作業効率向上のため、共同利用機械導入の支援は順調である。 【課題】スマート農業への関心の高まりから、農業用ドローンが急速に普及したことにより、ラジコンヘリコプターによる共同防除面積が減少しているが、共同防除を実施することで、個人農業者の作業効率向上と負担軽減に努めている。

施策No.16		戦略的農業の推進 ③						
事業名		新規就農者の支援					所管課	
							農政課	
取組方針		農業・農村の魅力向上とPRを図ります。						
実施内容								
農業次世代人材投資資金（経営開始型） 新規就農者育成総合対策（経営開始資金・経営発展支援事業） 経営継承・発展等の支援 新規就農の支援 新規就農者研修制度のPR・運営 新規就農者研修生の移住支援								
事業の目指す姿					予算事業名			
対象		新規就農者			新規就農促進総合支援事業費			
手段		新規就農希望者の相談対応、いちご・にら新規就農者研修制度の運営及びPR、就農前後の支援			事業費(千円)		83,496	
将来像		いちごやにら等の農作物の生産性の維持と向上を目指し、新規就農者の増加及び移住促進を図る。			国 費			
					県 費		64,352	
					市 債			
					そ の 他		18,000	
					一般財源		1,144	
No.	指標名			令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	新規就農者数（人）		目標値	15	15	15	15	15
			実績値	14	20			
2	研修生採用数（人）		目標値	5	5	5	5	5
			実績値	4	7			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
●次年度から移住支援を行うことが決まり、制度内容の強化が図られた。 ●首都圏の就農イベントへの出展や研修制度のパンフレットなど新しい取組を行った結果、研修生の採用数が過去最高となった。 【課題】研修生や研修修了生の数が多くなり研修受入・支援側の負担が増加しているので、支援体制の維持と強化が必要である。								

施策No.17		持続可能な森林経営と木材の循環利用 ①						
事業名		林業の振興					所管課	
							林政課	
取組方針		森林の持つ公益的機能を発揮できるよう、健全な森づくりを進めます。 木材の需要創出と利用促進に取り組みます。						
実施内容								
森林経営管理事業								
・意向調査								
・経営適否判断								
・集積計画作成								
・間伐施業等								
担い手育成の支援								
路網整備の支援								
木造住宅等の新築等の報奨金								
木製品作製								
茂呂山、がっこ山の整備								
チップ材等利活用支援事業補助金								
森づくり条例の制定 NEW!								
事業の目指す姿					予算事業名			
対象	山林所有者、林業事業体、地域住民団体、市民、首都圏等				森林経営管理事業費			
手段	森林経営管理制度に基づく森林整備、人材育成・担い手確保、 木材利用促進・普及啓発				事業費(千円)		129,651	
					国 費			
将来像	森林の整備を進めるとともに、鹿沼産材の利用拡大を目指す。				県 費			
					市 債			
					そ の 他			
					一般財源		129,651	
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	意向調査実施面積 (ha)	目標値	1,820	2,420	3,020	3,620	4,220	
		実績値	1,677	2,352				
2	森林組合木材受託生産量 (m³)	目標値	60,000	65,000	69,000	74,000	76,000	
		実績値	59,056	54,275				
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
●森林経営管理制度に関し、令和5年度から林業事業体による民間活力を導入した手法に切り替えたこと で、これまでに比べ格段に多くの面積の施業を進めることができるようになった。 【課題】調査の結果が委託希望であるものの、山奥や急傾斜地であるために施業が行き届かない場所の積み 残しが発生するため、その扱いが問題である。								

施策No.17	持続可能な森林経営と木材の循環利用 ②
---------	---------------------

事業名	林道の整備	所管課
		林政課

取組方針	森林の持つ公益的機能を発揮できるよう、健全な森づくりを進めます。
------	----------------------------------

実施内容	
市営林道の改良整備・管理 ・林道栗沢線開設工事 ・林道寄栗線舗装工事 県営林道の改良整備の一部負担 ・前日光線（上粕尾）法面改良工事 ・前日光線（草久外）橋梁修繕工事 ・河原小屋三の宿線（草久）橋梁修繕工事 ・河原小屋三の宿線（草久）橋梁修繕委託	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	山林所有者、林業事業体	林道施設整備事業費	
手段	林道の新設・改良、林道及び付帯施設の長寿命化	事業費(千円)	85,588
将来像	森林路網を整備・管理することで流通経路を拡大するとともに、林道の長寿命化を進める。	国 費	
		県 費	26,250
		市 債	58,900
		そ の 他	
		一般財源	438

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	林道新設整備延長（m）	目標値	460	350	350	0	0
		実績値	120	460			
2	林道改良工事（箇所）	目標値	1	2	2	2	3
		実績値	1				

令和5年度の成果や課題（事業評価より）	
【課題】林道室瀬線の改良工事については、地元住民との連携を図りながら進めているが遅れが出ている。 ● 寄栗線舗装工事を行うことにより、森林や民家への通行の機能性の向上に寄与できた。	

施策No.17	持続可能な森林経営と木材の循環利用 ③
---------	---------------------

事業名	野生鳥獣対策の推進	所管課
		林政課

取組方針	野生鳥獣や森林病虫害による被害防止に取り組みます。
------	---------------------------

実施内容
有害鳥獣捕獲の報奨 特定獣の適正管理 野生鳥獣対策防護柵の設置支援 野生鳥獣対策協議会の開催 クビアカツヤカミキリ被害木伐採の支援

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民、農林業従事者、山林所有者	野生鳥獣対策事業費	
手段	侵入防護柵の設置支援、有害鳥獣の捕獲支援	事業費(千円)	53,263
将来像	有害鳥獣の捕獲や侵入を防止することで、農林業被害の減少を図る。	国 費	
		県 費	44,630
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	8,633

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	野生鳥獣による農業被害額（千円）	目標値	9,500	9,025	8,575	8,150	7,750
		実績値	4,071	7,690			
		目標値					
		実績値					

令和5年度の成果や課題（事業評価より）
●概ね計画どおりであるが、今後地域が主体となって対策を行う必要がある。 【課題】狩猟者の高齢化が深刻化しており、農業公社や県、警察など関係機関との連携し、新規狩猟者の確保に取り組む必要がある。

政策４ 自然環境（きよらか）

目指す方向性

本政策では、行政だけではなく、市民一人ひとりが日常生活や経済活動の中で資源・エネルギーを持続可能な形で利用することで、資源循環型・低炭素社会の実現を目指します。

施策一覧

No.18 環境に優しい持続可能なまちをつくる

No.19 3Rの推進と循環型社会の形成

市民がみんなで協力してできること

（自助・共助）

- ・環境にやさしい生活を実践。
- ・地域の清掃活動等に参加。
- ・ごみの分別や3R（リデュース、リユース、リサイクル）を実施。
- ・食べきり・使い切りで食品ロスを削減。 など

施策No.18		環境に優しい持続可能なまちをつくる						
事業名		環境都市の推進					所管課	
							環境課	
取組方針		2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取組を推進します。 気候変動等の問題に対して、市民の主体的な行動を促します。						
実施内容								
公共施設へのLED照明及び再生可能エネルギー設備の導入促進								
低炭素化促進設備の導入支援								
環境学習講座の開催								
エコライフフェア等の啓発イベントの開催								
企業との連携による省資源化の推進								
(パナソニックのリファービッシュ事業との連携による省資源化の周知啓発)								
脱炭素施策に係る検討組織の設置 NEW!								

施策No.19		3Rの推進と循環型社会の形成 ①					
事業名	ごみの削減と適正な運搬処理					所管課	
						資源循環課	
取組方針	一般廃棄物の適正な運搬処理と継続した循環型社会の形成を推進します。						
実施内容							
ごみ処理の負担公平化 指定ごみ袋の作成及び販売 ごみ分別区分の見直し ごみステーション収集区分・体制強化 ごみ分別アプリ「さんあーる」の周知・利用者の拡大 食品ロス削減対策							
事業の目指す姿					予算事業名		
対象	市民、事業者				ごみ収集費		
手段	ごみの排出量に応じた負担の公平化、ごみステーションの分別区分・収集体制の見直し				事業費(千円)	536,094	
将来像	3 Rの基本原則を周知徹底し、持続可能な循環型社会の形成を目指す。				国 費		
					県 費		
					市 債		
					そ の 他	248,999	
					一般財源	287,095	
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	ごみ総排出量 (トン)	目標値	31,739	31,432	31,126	30,820	30,514
		実績値	30,899	28,256			
2	リサイクル率 (%)	目標値	13.2	13.4	13.7	13.9	14.2
		実績値	13.1	12.6			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
●持ち込みごみの有料化（事業系ごみの料金改正）により、市民負担の平準化を図ることができた。 【課題】分別アプリ『さんあーる』などの普及により、ごみの分別については浸透しつつあるが、一部市民に理解されていない部分があるため、さらなる周知が必要である。							

施策No.19		3Rの推進と循環型社会の形成 ②						
事業名		一般廃棄物処理施設の長寿命化					所管課	
							資源循環課	
取組方針		一般廃棄物処理施設の長寿命化に向けた取組を推進します。						
実施内容								
一般廃棄物最終処分場 2 期工事（令和 6 年度完成）								

政策 5 都市基盤・危機管理

(しなやか)

目指す方向性

本政策では、市内各地域の地勢や実情に応じたコンパクトシティ・プラス・ネットワークのまちづくりを推進するとともに、平時から大規模災害等への備えを行い、「強さ」と「しなやかさ」を持ち誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる都市基盤の構築を目指します。

施策一覧

- No.20 持続可能で暮らしやすい都市空間の形成
- No.21 安全安心な水道水の供給
- No.22 良質で安全安心な水循環施設の整備
- No.23 道路・河川・公園などの都市基盤の充実
- No.24 様々な危機に対し生命と財産を守る防災力の強化
- No.25 強固で持続可能な消防体制の確保
- No.26 安心して暮らすことができる生活環境づくり

市民がみんなで協力してできること

(自助・共助)

- ・公共交通を積極的に利用。
- ・日頃から節水を心がける。
- ・道路・河川・公園の清掃に参加。
- ・地域で道路・河川・公園のきれいな環境づくりに努めます。
- ・自主防災会の避難訓練に参加。
- ・消防団の活動に感謝。

など

施策No.20		持続可能で暮らしやすい都市空間の形成 ①							
事業名	都市計画の推進						所管課		
							都市計画課		
取組方針	都市機能の集積と交通ネットワークの最適化を推進します。								
実施内容									
公民連携によるまちづくりの推進									
都市計画マスタープラン改定及び用途地域見直しのための調査分析 NEW!									

施策No.20	持続可能で暮らしやすい都市空間の形成 ②
---------	----------------------

事業名	公共交通の整備	所管課
		生活課

取組方針	都市機能の集積と交通ネットワークの最適化を推進します。
------	-----------------------------

実施内容
鹿沼市地域公共交通計画に基づく事業 ・リーバス・予約バス・民間不採算路線への経費補助 ・停留所の管理 ・バスの乗り方教室の開催 ・シルバーパス等による利用促進 ・公共交通の活用促進（選挙投票時の無料乗車を試行）

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民	バス路線対策費	
手段	鹿沼市地域公共交通計画に基づく利用促進策の実施	事業費(千円)	203,191
将来像	「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」の実現を目指し、地域特性に効率的な地域公共交通網の整備による持続可能な運行を図り、福祉、観光、教育、環境など様々な分野と連携した社会問題の解決を図る。	国 費	
		県 費	10,259
		市 債	
		そ の 他	7,056
		一般財源	185,876

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	リーバス平均収支率（％）	目標値	15	16	17	18	19
		実績値	12	16			
2	公共交通利用者数（千人） ※路線バス、リーバス、予約バス	目標値	992	1,069	1,147	1,224	1,300
		実績値	1,003	1,080			

令和5年度の成果や課題（事業評価より）
●口栗野地区の交通結節点化や、リーバス南摩線の運行ルートの見直しを実施し、効率的な地域公共交通の実現に努めた。 ●JR鹿沼駅東口の整備に伴い、新路線の検討を行う。 【課題】公共交通を利用しやすくするための施策（バスロケ、IC化など）や地域の状況に応じて、より効率的な交通機関の導入などを検討し、利便性の向上を図る必要がある。

施策No.20	持続可能で暮らしやすい都市空間の形成 ③
---------	----------------------

事業名	空き家対策の推進	所管課
		建築課

取組方針	空き家・空き地対策を推進します。
------	------------------

実施内容
空き家調査と適正な監視 空き家等の解体の支援 空き家バンクリフォーム補助金の拡充 財産管理制度を利用した空き家の利活用促進 NEW! 空家等管理活用支援法人の指定による相談窓口の拡充と空き家等の適正管理推進 NEW! 栃木県司法書士会との連携による相談窓口の拡充 NEW!

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	空き家等の所有者・管理者、空き家バンクの利用者	空家対策事業費	
手段	自治会等と連携した空き家調査、空き家バンク登録促進、空家解体補助、移住定住者向け空き家バンクリフォーム補助金	事業費(千円)	21,787
将来像	適正管理の推進による管理不全な空き家の解消及び危険な特定空家等の解体により安全安心な生活環境を整備する。	国 費	10,500
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	11,287

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	空家等解体補助件数（件）	目標値	40	40	40	40	40
		実績値	33	37			
2	空き家バンクリフォーム補助件数（件）	目標値	4	4	4	4	4
		実績値	2	2			

令和5年度の成果や課題（事業評価より）
●老朽化した空家の解体は、解体補助があることにより、順調に進められた。空き家バンクについても利活用促進ができた。 【課題】解体の補助対象となる不良住宅申請にばらつきがある。認識されていた空き家の解体が進み、年を経て減少している。 【課題】生活困窮者が所有している老朽化した空家の解体促進と活用可能な空き家の空き家バンクへの登録など活用方法の提案等を検討していく必要がある。 【課題】空き家所有者への空き家の適正管理の対応の連絡について、早急に連絡がとれるための方法を検討していく必要がある。

施策No.21		安全安心な水道水の供給 ①						
事業名		配水施設の整備					所管課	
							水道課	
取組方針		配水施設の計画的な更新や耐震化を推進します。						
実施内容								
老朽管の更新と耐震化 高度浄水施設の整備 ・第1浄水場、粕尾第2浄水場のクリプトスポリジウム対策								
事業の目指す姿				予算事業名				
対象	給水区域内の市民			配水設備改良事業				
手段	老朽管の更新と耐震化、高度浄水施設の整備			事業費(千円)		583,479		
将来像	老朽化した水道施設の計画的な更新による水道施設の耐震化を図るとともに、高度浄水施設の整備を進め、安全で安心な水道水の供給に努める。			国 費		72,995		
				県 費				
				市 債		510,400		
				そ の 他		84		
				一 般 財 源				
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	老朽管の更新と耐震化 (m)	目標値	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	
		実績値	3,826	2,345				
2	高度浄水設備の整備 (%)	目標値	31.0	31.0	46.0	62.0	69.0	
		実績値	31.0	31.0				
令和5年度の成果や課題 (事業評価より)								
●計画通り順調に進捗しているが、2025年より老朽管（法定耐用年数40年）を超える配水管が増加することから、財源の確保及び人員増加を検討する必要がある。								
●紫外線処理施設等の整備は計画通り進んでいるが、電子部品の製造と供給が大幅に遅れていることから発注をできる限り早めていく必要がある。								

施策No.21		安全安心な水道水の供給 ②						
事業名		配水管の整備					所管課	
							水道課、企業経営課	
取組方針		給水区域内未整備地区の整備を進めるとともに、加入促進を図ります。						
実施内容								
配水管の新設 水道給水装置設置資金の貸付								
事業の目指す姿				予算事業名				
対象	給水区域内の市民			配水設備拡張事業				
手段	給水区域内の配水管の整備、上水道への新規加入の促進			事業費(千円)		152,500		
将来像	経営基盤を強化するとともに、安全で安心な水道水の供給に努める。			国 費				
				県 費				
				市 債				
				そ の 他		152,500		
				一 般 財 源				
No.	指標名			令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	配水管の整備 (m)		目標値	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
			実績値	4,821	4,666			
			目標値					
			実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
●配水管新設工事は、計画的及び効率的に実施している。 【課題】新規加入においては、実施時説明及び自治会長、地元代表者からの周知のほか別手法を検討する必要がある。								

施策No.22		良質で安全安心な水循環施設の整備 ①						
事業名		雨水対策の推進					所管課	
							下水道課	
取組方針		雨水対策を実施し、防災・減災対策を推進します。						
実施内容								
千手雨水第一幹線排水路整備工事 内水ハザードマップ作成								
事業の目指す姿					予算事業名			
対象		市街化区域内の市民			雨水対策事業			
手段		雨水幹線等の計画的な整備			事業費(千円)		90,000	
将来像		防災・減災対策を実施し、市民が安全安心に住み続けられるインフラ整備を図る。			国 費		45,000	
					県 費			
					市 債			
					そ の 他		45,000	
					一 般 財 源			
No.	指標名			令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	雨水施設整備面積 (ha)		目標値	623	623	623	623	623
			実績値	623	623			
2	千手排水区再整備 (%)		目標値	2.0	13.0	25.0	63.0	100.0
			実績値	2.0	10.0			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
●雨水対策事業は、膨大な事業費を要するため、財源として国の補助金を確実に確保していく必要がある。 【課題】成果が出るまでには、長期にわたるため、自助、共助、公助による浸水被害軽減に向けた取組を進める必要がある。								

施策No.22	良質で安全安心な水循環施設の整備 ②
---------	--------------------

事業名	下水道管渠の長寿命化	所管課
		下水道課

取組方針	下水処理施設や下水道管渠等の耐震化・長寿命化を推進します。
------	-------------------------------

実施内容
管路施設調査診断 下水道ストックマネジメント第2期計画策定（実施方針） 管渠更生工事

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	下水道整備区域内の市民	下水道管渠長寿命化対策事業	
手段	下水道ストックマネジメント計画に基づく下水道管渠の長寿命化	事業費(千円)	128,000
将来像	老朽化が進行した下水道管渠の長寿命化・耐震・不明水対策を実施し、維持管理コストの縮減と平準化及び持続可能な経営を図る。	国 費	64,000
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	64,000
		一般財源	

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	工事実施予定延長 (m)	目標値	－	150	400	400	400
		実績値	－	220			
		目標値					
		実績値					

令和5年度の成果や課題（事業評価より）
●長期的な施設の状態を予測しながら、点検・調査・修繕・改築を一体的に捉えて下水道施設を計画的かつ効率的に管理することによって、維持管理のコスト縮減と平準化に繋がられる。 【課題】今後増加していく老朽化施設の整備に対し、多額の費用と人材の確保を図っていかなければならない。

施策No.22		良質で安全安心な水循環施設の整備 ③						
事業名		下水道処理施設の長寿命化				所管課		
						下水道課		
取組方針		下水処理施設や下水道管渠等の耐震化・長寿命化を推進します。						
実施内容								
黒川終末処理場の再構築基本・実施設計 機械濃縮設備・汚泥脱水設備 黒川終末処理場の再構築工事（R6～R8継続） 重力濃縮設備・機械濃縮設備								
事業の目指す姿				予算事業名				
対象		下水道整備区域内的の市民		下水道処理施設長寿命化対策事業				
手段		下水道ストックマネジメント計画に基づく下水道処理施設の長寿命化		事業費(千円)		454,700		
将来像		老朽化が進行した下水道処理施設の長寿命化・耐震対策を実施し、維持管理コストの縮減と平準化及び持続可能な経営を図る。		国 費		248,750		
				県 費				
				市 債		205,900		
				そ の 他		50		
				一 般 財 源				
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)	
1	黒川終末処理場再構築（%）		目標値	7.0	9.0	12.0	17.0	23.0
			実績値	5.0	9.0			
			目標値					
			実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
● 下水道処理施設の再構築に向けて設計に着手したが、莫大な費用を要する事業であるため、事業の平準化を図りながら、確実に国や市の予算を確保する。								

施策No.23		道路・河川・公園などの都市基盤の充実 ①					
事業名		JR鹿沼駅東側の都市基盤の整備				所管課	
						整備課	
取組方針		地域内外の連携を支える道路交通ネットワークの構築を目指します。					
実施内容							
鹿沼駅裏通り、駅前広場、自由通路等の整備方針の検討							
事業の目指す姿				予算事業名			
対象	J R 鹿沼駅利用者、道路利用者			都市計画道路整備事業費			
手段	駅東側の都市計画道路、駅前広場、駅改札、及び東西を結ぶ自由通路の整備			事業費(千円)		7,897	
				国 費			
将来像	公共交通の利便性向上と交通結節点としての機能の強化により、新たな都市機能の集積と安全で快適な生活環境が確保された市街地の形成を図る。			県 費			
				市 債			
				そ の 他			
				一般財源		7,897	
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	事業進捗率（％）	目標値	46.0	56.0	62.0	73.0	84.0
		実績値	42.0	48.0			
		目標値					
		実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
● 駅東通りについては令和7年4月の開通を見込んでおり、より安全で安心な通行環境の充実により、JR鹿沼駅東側における土地利用の促進が期待できる。							
【課題】駅施設の適切な規模設定							
交通結節点としての機能強化に向けた施策連携							

施策No.23		道路・河川・公園などの都市基盤の充実 ②					
事業名		市道の整備				所管課	
						整備課	
取組方針		地域内外の連携を支える道路交通ネットワークの構築を目指します。					
実施内容							
歩道の整備：市道0029号線、市道0328号線 市道の整備：市道0004号線、市道0020号線、市道0103号線、市道0365号線、市道3007号線 NEW!							
事業の目指す姿				予算事業名			
対象	道路利用者			道路整備事業費			
手段	幹線道路や生活道路の改良、歩道の整備			事業費(千円)		749,447	
将来像	安全で快適な道路環境を整備し、広域や地域間、地域内の連携が円滑な道路交通ネットワークを構築する。			国 費		373,950	
				県 費			
				市 債		319,300	
				そ の 他			
				一般財源		56,197	
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	歩道整備進捗率（％） （対象：事業化の4路線）	目標値	71.0	79.0	85.0	88.0	91.0
		実績値	63.0	71.0			
		目標値					
		実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
●歩道整備では、市内最大規模の東中学校前（市道5047号線）の整備が完了し、安全安心な通学環境が充実した。							
●道路整備では、安全安心な通行環境の充実に向け着実に事業を推進した。							
【課題】物価や人件費の高騰により事業費が増加しており、更なる財源の確保が必要。							
【課題】相続事案の増加に伴い、権利者調整や手続き等が煩雑になっている。							

施策No.23		道路・河川・公園などの都市基盤の充実 ③						
事業名		橋りょうの長寿命化					所管課	
							維持課	
取組方針		地域内外の連携を支える道路交通ネットワークの構築を目指します。						
実施内容								
橋りょう補修 1橋								
橋りょう点検 60橋								
橋りょう補修詳細設計 2橋								
橋りょう長寿命化修繕計画(個別施設計画) 策定								
橋りょうPCB調査 9橋								
橋りょうPCB対策工事 2橋								

施策No.24	様々な危機に対し生命と財産を守る防災力の強化
---------	------------------------

事業名	防災対策の推進	所管課
		危機管理課

取組方針	全地域に自主防災会を設立し、主体性を持った防災活動の推進を支援します。 総合的な治水対策を推進し、安全に安心して暮らせる地域づくりを進めます。
------	--

実施内容
自主防災会設立・活動支援 情報通信手段の確保 防災物品や備蓄品の確保 ハザードマップを活用した防災意識の啓発 防災士の養成 総合治水対策の推進 防災情報メール等による情報発信力の強化

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民、関係機関、職員等	防災対策推進費	
手段	自主防災会の設立・活動支援、総合的な治水対策の推進、安全に安心して暮らせる地域づくり	事業費(千円)	22,661
将来像	防災教育の充実及び災害弱者や男女共同参画の視点に立った防災対策を推進することで、市民の主体的な防災活動を促進する。 あらゆる関係者が協働した総合的な治水対策を推進するとともに、災害対策のデジタル化などにより、被害を最小限に食い止める災害対応能力の向上を図る。	国 費	
		県 費	1,000
		市 債	10,400
		そ の 他	1,339
		一般財源	9,922

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	自主防災会設立組織率 (%)	目標値	87.0	91.0	94.0	97.0	100.0
		実績値	93.9	94.6			
2	鹿沼市の防災士登録者数	目標値	220	270	320	370	420
		実績値	213	265			

令和5年度の成果や課題（事業評価より）
● 自主防災会の設立と活動促進、防災士の養成は、市民等の参画を得ながら概ね目標どおり実施できた。 ● 災害時協定を締結し、防災対策の強化を図った。 ● 総合治水対策協議会（協議会1回、幹事会2回、ワーキンググループ2回）を開催し、関係機関と連携した総合的な治水対策を推進した。 ● 職員向けの訓練や研修の実施、災害情報共有システムの活用によって、災害対応の円滑かつ迅速化を推進した。

施策No.25		強固で持続可能な消防体制の確保 ①					
事業名		高機能消防指令センターの運用				所管課	
						通信指令課	
取組方針		迅速かつ的確な通信体制を整備します。					
実施内容							
高機能消防指令センターの維持管理 消防救急デジタル無線設備の維持管理							
事業の目指す姿				予算事業名			
対象	市民			通信システム費			
手段	高機能消防指令センター等の更新・維持管理			事業費(千円)		31,445	
将来像	安全安心な強いまちを維持するため、計画的に消防施設等を更新し、災害拠点として消防力の充実を図る。			国 費			
				県 費			
				市 債			
				そ の 他			
				一般財源		31,445	
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	高機能消防指令センター等更新進捗率 (%)	目標値	0.01	90.97	93.64	97.74	100.00
		実績値	0.01	91.63			
		目標値					
		実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
●半導体不足等の影響により、令和4年度から繰越となっていた落雷被害による高機能消防指令センター施設機器修繕については、予定通り完了した。							
●指令回線及び高機能消防指令センター情報系機器の更新により、指令システムの延命化が図られ、かつ、119番通報から出動指令までの災害対応が向上した。							
●高機能消防指令センターに落雷被害防止対策機器を設置し、落雷被害軽減の対策を講じたことにより、自然災害時における通信指令体制の安全性が高められた。							

施策No.25	強固で持続可能な消防体制の確保 ②
---------	-------------------

事業名	消防庁舎の整備	所管課
		消防総務課

取組方針	災害対応施設を強化します。
------	---------------

実施内容
栗野分署非常用発電機改修工事 NEW!

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	市民、その財産	消防庁舎維持管理費	
手段	消防庁舎非常用電源の更新	事業費(千円)	33,232
将来像	消防力を充実・強化し、市民の安全・安心を守る。	国 費	
		県 費	
		市 債	14,000
		そ の 他	1,467
		一般財源	17,765

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	消防庁舎の災害対応可能非常用発電機更新率 (%)	目標値	-	0.0	25.0	50.0	75.0
		実績値	-	0.0			
		目標値					
		実績値					

令和5年度の成果や課題（事業評価より）
●計画に基づき消防本部庁舎の非常用発電機更新工事に係る検討・設計を進め、停電及び浸水時に消防業務の継続に配慮した実施設計を完了した。 【課題】近年、気候変動に伴う災害の激甚化や地震の頻発化により災害リスクが高まっているため、各消防施設についても災害対応力の強化や業務継続性の向上が必要である。 ●各署所の非常用発電機についても保守点検等による適切な維持管理のほか、早期更新に向けた検討調整を図る。

施策No.26		安心して暮らすことができる生活環境づくり					
事業名		見笹霊園の運営				所管課	
						生活課	
取組方針		防犯や衛生面でも暮らしやすい街づくりに取り組みます。					
実施内容							
見笹霊園の維持管理 合葬墓の整備							
事業の目指す姿				予算事業名			
対象	市民			見笹霊園費			
手段	墓地の造成整備・管理運営			事業費(千円)		77,350	
将来像	市民が安心して利用できる公園墓地のある、暮らしやすいまちをつくる。			国 費			
				県 費			
				市 債			
				そ の 他		77,350	
				一 般 財 源			
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	見笹霊園利用希望者に対する墓地区画の確保（%）	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100			
		目標値					
		実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
● 現在利用可能な区画を適時提供することができ、利用希望者に対する墓地区画の確保はできている。							
● 13号墓域の新規供用開始及び、規制墓地の墓碑の設置基準等の見直しなどにより、市民ニーズに合わせた運営ができている。							
【課題】現在設計中の合葬墓の設置のほか、永代供養、墓じまいの際の課題など、新たなニーズに対応できるよう計画していく必要がある。							

政策6 市民協働（なごやかさ）

目指す方向性

本政策では、市民一人ひとりが互いを認め合い、支え合う意識の醸成に取り組むとともに、地域全体で協働のまちづくりを進めることで、あらゆる場に居場所があり、活躍する機会がある、全世代・全員活躍型の社会の実現を目指します。

施策一覧

No.27 彩り豊かな協働による市民が主役のまちづくり

No.28 多様性を認め合い誰もが個性や能力を発揮できる社会づくり

市民がみんなで協力してできること （自助・共助）

- ・自治会活動や地域活動に参加。
- ・地域の課題について考え、解決に向けて行動。
- ・お互いの人権を尊重し、固定的役割分担意識にとらわれず、協力して生活。
- ・平和の尊さと戦争の悲惨さを学び、継承する思いを育てる。

など

施策No.27		彩り豊かな協働による市民が主役のまちづくり ①						
事業名		協働のまちづくりの推進					所管課	
							協働のまちづくり課	
取組方針		市民協働のまちづくりを進めます。						
実施内容								
かぬま市民活動広場の運営 地域ボランティア活動補償制度 市民協働モデル事業 若者まちづくり人材育成事業 コミュニティの育成 ふるさと納税型クラウドファンディング活用公益活動支援事業								
事業の目指す姿					予算事業名			
対象	市民活動団体（NPO法人、自治会等含む）、市民					協働のまちづくり推進事業費		
手段	中間支援機関の設置・支援、補助金の交付及び助成制度の周知、ボランティア保険制度による支援					事業費(千円)	18,429	
将来像	様々な世代で市民活動が盛んな協働・共創のまちづくりを推進する。					国 費		
						県 費		
						市 債		
						そ の 他	6,000	
						一般財源	12,429	
No.	指標名			令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	市民活動広場ふらっとの利用者数 (件)		目標値	24,293	24,469	24,646	24,823	25,000
			実績値	10,889	15,236			
			目標値					
			実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
● 中間支援機関であるかぬま市民活動広場ふらっとの運営、市民協働モデル事業による補助や新設のふるさと納税型クラウドファンディング活用公益活動支援事業の募集開始、高校生地域定着促進事業「鹿沼かえる組」などの取組により、協働・共創のまちづくりの推進に寄与することができた。								

施策No.27		彩り豊かな協働による市民が主役のまちづくり ②					
事業名		地域のチカラ協働事業				所管課	
						協働のまちづくり課	
取組方針		地域住民が主体的に考え実施する取組みを促進します。					
実施内容							
自治会報奨金、みまもり隊活動報酬							
地域づくり活動事業							
・防犯灯等電気料の補助							
・敬老事業の補助等							
地域のチカラ協働事業							
・地域の課題解決に向けた主体的な地域活動の支援							
事業の目指す姿				予算事業名			
対象	地域団体（自治会協議会、コミュニティ推進協議会等）			地域のチカラ協働事業費			
手段	補助金の交付による財政的支援、地域担当職員による人的支援			事業費(千円)		85,273	
将来像	住民の主体的で持続可能な地域づくりを促進する。			国 費			
				県 費			
				市 債			
				そ の 他		9,655	
			一 般 財 源		75,618		
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	地域のチカラ協働事業取組数（件）	目標値	5	13	16	19	22
		実績値	8	19			
		目標値					
		実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
●自治会への報償金、地域づくり活動事業、地域のチカラ協働事業などの取組により、協働・共創のまちづくりの推進に寄与することができた。							

施策No.27		彩り豊かな協働による市民が主役のまちづくり ③					
事業名	コミュニティセンターの運営					所管課	
						協働のまちづくり課	
取組方針	持続可能な地域コミュニティ支援と活動拠点の適正化を図ります。						
実施内容							
コミュニティセンターの維持管理 コミュニティセンター整備方針の検討 機能集約の検討・協議 コミュニティセンター貸館体系の見直し NEW！							
事業の目指す姿						予算事業名	
対象	コミュニティセンター、出張所、公民館、地域団体					コミュニティセンター維持管理費	
手段	機能集約の検討・協議、地域団体の活動支援方法の見直し					事業費(千円)	75,228
将来像	地域団体の自立を促し、活動拠点の自主運営・管理を促進するとともに、施設の機能的集約を図り、公共施設の持続可能な維持管理を図る。					国 費	
						県 費	
						市 債	
						そ の 他	6,849
					一般財源	68,379	
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	コミュニティセンター利用人数（人）	目標値	100,000	101,000	102,000	103,000	104,000
		実績値	144,814	172,343			
		目標値					
		実績値					
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
●コミュニティセンターは地域の活動拠点であることから、施設の機能集約等を検討するにあたっては、地域の要望等をよく確認し、意見交換していくことが重要である。 【課題】施設の長寿命化を図るため、利用実態に応じた設備更新や修繕等を行ったが、多くの施設が老朽化しており、今後の施設のあり方の検討が急務である。 【課題】人口が減少する中で、サービス・コストのバランスに留意しつつも、住民自治を継続・促進するための地域支援を見直していく必要がある。							

施策No.27		彩り豊かな協働による市民が主役のまちづくり ④						
事業名		多文化共生の推進					所管課	
							協働のまちづくり課	
取組方針		多様な国籍や文化の異なる人々が共生する地域づくりを進めます。						
実施内容								
かぬま多文化共生プランに基づく事業								
・外国人相談の実施								
・子育て、教育支援の充実								
・やさしい日本語の普及								
国際交流協会の運営支援								
多文化共生研修の実施								
次期多文化共生プラン策定に向けた調査・研究 NEW!								

施策No.28		多様性を認め合い誰もが個性や能力を発揮できる社会づくり ①						
事業名		人権施策の推進					所管課	
							人権・男女共同参画課	
取組方針		身近な人権問題や性の多様性などについての理解促進に努めます。						
実施内容								
人権擁護委員及び啓発機関の支援 人権意識高揚の啓発 パートナー＆ファミリーシップ宣誓制度の運用								
事業の目指す姿				予算事業名				
対象	市民			人権施策推進事業費				
手段	人権教育・啓発の実施、人権相談の開設			事業費(千円)		2,274		
将来像	人権が尊重される差別のない明るい社会の実現に向け、関係機関等と連携を強化し、人権の啓発及び相談体制の確立を図る。			国 費				
				県 費		375		
				市 債				
				そ の 他				
				一般財源		1,899		
No.	指標名			令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	人権教育・啓発の実施回数（回）		目標値	15	15	15	15	15
			実績値	15	17			
2	人権相談の開設数（回）		目標値	12	12	12	12	12
			実績値	12	12			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
●人権擁護委員、人権啓発推進市民会議委員等の協力を得ながら、小中学校への活動や人権講演会を実施し、幅広い年齢層への啓発活動を実施。講演会の参加者を対象にした事業後のアンケートでは好意的な内容が記載されており、一定の成果があった。								
●今後の開催についても、目的・規模に見合った会場の選定等、効率と効果のバランスが取れた取り組みを実施していく。								

施策No.28		多様性を認め合い誰もが個性や能力を発揮できる社会づくり ②					
事業名		男女共同参画の推進				所管課	
						人権・男女共同参画課	
取組方針		男女共同参画社会の実現に向け、意識の向上を図ります。 女性等に対する暴力の根絶に向けた啓発や相談事業体制の充実を図ります。					
実施内容							
講演会の開催 男女共同参画推進講座の開催 男女共同参画情報紙の発行 DV防止啓発の実施 ワーク・ライフ・バランス職員研修の実施 生理の貧困対策の実施 「イクボスカめま宣言」登録事業所の募集 ワーク・ライフ・バランス推進事業者認定制度 「男女共同参画社会に関する意識調査」の実施 NEW! 「男女共同参画の視点からのキャリア講演」の実施 NEW!							
事業の目指す姿				予算事業名			
対象	市民、市内事業所の経営者・管理職等			男女共同参画推進事業費			
手段	各種啓発の実施、事業所への制度の周知・実施			事業費(千円)		5,926	
将来像	男女が尊重しあい、あらゆる分野で対等に参画でき、安心していきいき暮らせる社会づくりを推進する。			国 費			
				県 費			
				市 債			
				そ の 他			
				一般財源		5,926	
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	男女共同参画のための講演会参加者数(人)	目標値	90	90	90	90	90
		実績値	56	81			
		目標値					
		実績値					
令和5年度の成果や課題(事業評価より)							
●親子参加講座の開催など幅広い世代に男女共同参画に関する学習機会を提供を通じ、家庭内での意識改革が促進された。							
●市内事業所へ「イクボスカめま宣言」を展開やイクボスに関する講演会の開催により、職場環境の改善など働く場における男女共同参画の推進に寄与した。							
●情報紙の発行やSNSでの情報発信、パネル展示等により、多くの市民に男女共同参画の重要性を伝えることができた。							
【課題】講演会の開催については、男女共同参画社会づくり実行委員会との協働を継続しつつ、効率と効果のバランスが取れた取り組みの実施が必要。また、講座の企画運営や情報紙の発行については、市民参画がないため見直しが必要である。							

政策 7 行政経営（たくましさ）

目指す方向性

本政策では、複雑化・多様化する市民ニーズに応えつつ、まちの将来を考え、自治体DXや官民連携の推進、さらには職員の意欲と能力の向上など、効率的で効果的な行財政運営を推進することで、市民から信頼される持続可能な鹿沼市の実現を目指します。

施策一覽

- No.29 シティプロモーション・移住定住の戦略的推進
No.30 健全な行財政基盤づくり
No.31 行政情報の発信と市民の声の把握の充実
No.32 多様な幸せを実現するためのデジタル化

市民がみんなで協力してできること

(自助・共助)

- ・来訪者や移住者等を気持ち良く迎える。
- ・公共施設を丁寧に使う。
- ・世論調査等の各種調査やアンケートに回答。
- ・マイナンバーカードを取得し、活用。

など”

施策No.29		シティプロモーション・移住定住の戦略的推進 ①						
事業名		いちご市かぬまプロモーションの推進					所管課	
							いちご市営業戦略課	
取組方針		本市のイメージアップと認知度向上に取り組むとともに、市民の郷土愛の醸成を図ります。						
実施内容								
いちごの聖地プロジェクトの推進 いちご市かぬま P R イベント「いちごのもり」 デジタル広告や映像広告等の制作・配信 市ならではの多彩なアウトドアコンテンツ等への関心を高める事業 かぬまニアメールや S N S、シティプロモーションサイト等による魅力発信事業 いちごガイドブックの活用 シティプロモーションサイト「ジブンスタイルかぬま」の改修 NEW！								
事業の目指す姿					予算事業名			
対象	市民、首都圏在住者（主に20～40代をターゲット層）				営業戦略費			
手段	幅広い手法を活用した魅力発信、市民参加の推進				事業費(千円)		5,191	
将来像	本市が訪れたい、住みたいまちとして、多くの人々に認識されるとともに、本市に住んでいることを「誇らしく」感じ、「住んでいて良かった」と郷土愛が育まれる。				国 費			
					県 費			
					市 債			
					そ の 他		900	
					一般財源		4,291	
No.	指標名			令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	シティプロモーションサイト「ジブンスタイルかぬま」訪問者数（人/年）			目標値	80,000	80,000	80,000	80,000
				実績値	68,941	63,644		
2	各種SNSフォロワー数（人（累計））			目標値	8,000	9,000	10,000	11,000
				実績値	15,007	17,437		
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
●いちごの聖地プロジェクトを開始し、東武鉄道(株)の協力もあり、3か所のいちごの聖地を軸に市内いちご関連商品のあるお店でスタンプラリーも実施し、東武線沿線駅へポスターを掲示した。								
●市民イベント「いちごのもり」は、47店舗が出店、7,200人の入場客を集め、市民参加のマルシェ形式での開催が好評であった。								
【課題】本市のシティプロモーションサイト「ジブンスタイルかぬま」の訪問者数は目標値を大きく下回っており、魅力を発信するツールとしてユーザー満足度の高いページに改善することが必要である。								
【課題】市民特派員からHPへ寄稿いただいているが、投稿者が数名に限られており、新たな特派員の獲得や無投稿者への働きかけが必要である。								

施策No.29	シティプロモーション・移住定住の戦略的推進 ②
---------	-------------------------

事業名	移住・定住の促進	所管課
		地域課題対策課

取組方針	移住定住情報の発信と受入体制を強化します。
------	-----------------------

実施内容
移住相談ワンストップ窓口 移住支援補助金の支給 移住体験施設「おためしの家」の管理運営 短期移住体験「おためし宿泊」による宿泊費補助 地域おこし協力隊等の募集・支援 移住イベント・セミナーへの出展・登壇 移住体験モニタリングツアーの開催 移住交流サロン開催の拡充 地方就職学生支援金の支給 NEW！ 新卒者就職祝金の支給 NEW！

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	移住希望者、移住者、地域おこし協力隊員などの外部人材	まちづくり戦略事業費	
手段	情報発信・移住相談・支援制度の充実による移住者の獲得、定住支援、地域おこし協力隊等の活用	事業費(千円)	16,964
将来像	本市への移住・定住を促進するとともに、地域おこし協力隊員等を活用し、官民が連携して地域課題の解決に向けた取組を推進する「移住者と住民が、お互いを尊重し合い、協力して働き暮らすまち」	国 費	
		県 費	4,540
		市 債	
		そ の 他	960
		一般財源	11,464

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	移住獲得率 (移住世帯数／相談世帯数) (%)	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
		実績値	17.5	15.4			
2	協力隊員の確保 (人)	目標値	1	1	1	1	1
		実績値	1	2			

令和5年度の成果や課題（事業評価より）
●移住・定住促進戦略に基づき、将来像の実現、ターゲットの獲得に向けた事業を実施し、設定指標を上回る実績となった。 【課題】移住体験施設おためしの家の利用者も増加しているが、これまでの移住直前の確認段階から、移住を検討し始めた早期の検討段階での利用が増加傾向にあるなど、移住ニーズの変遷、多様化に対応する必要がある。そのため、金銭的な支援だけではなく、安心して暮らし働ける、様々なライフスタイルに対応できるまちであることを広くPRし、人との繋がりを重視した支援事業の見直し、強化を図る必要がある。 【課題】コロナ禍を経てテレワークによる移住も恒常的にあるものの、市内の人材不足の深刻化に対応するため、雇用対策と連携した移住促進事業を検討する必要がある。

施策No.30	健全な行財政基盤づくり ①
---------	---------------

事業名	職員の人材育成	所管課
		人事課

取組方針	職員一人ひとりが多様な住民ニーズを的確に捉えられる人材となるよう、育成に努めます。
------	---

実施内容	
研修の実施 一級建築士資格取得支援	

事業の目指す姿		予算事業名	
対象	職員	職員研修費	
手段	各種研修の実施	事業費(千円)	10,142
将来像	職員一人ひとりが持っている能力を最大限に発揮できる職場環境を整備しつつ、業務に積極的に取り組む意欲を持った職員の育成を図る。	国 費	
		県 費	
		市 債	
		そ の 他	
		一般財源	10,142

No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	研修の理解度 (%)	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	97.1	96.8			
		目標値					
		実績値					

令和5年度の成果や課題（事業評価より）	
【課題】研修の理解度は97%であり、目標を概ね達成したが、実施方法などの見直しを図る必要がある。 【課題】研修欠席者の減少に向けたスケジュール調整や研修資料のデータ化を検討する必要がある。	

施策No.30		健全な行財政基盤づくり ②						
事業名		公共施設の利活用					所管課	
							行政経営課	
取組方針		公共施設の総合的な管理に努めます。						
実施内容								
公共施設の個別計画（各施設整備・運営方針）に基づく進行管理 活用可能な財産の売却・貸付等 民間活力の積極的な導入 旧上都賀農業振興事務所跡地利活用に向けたアスベスト廃棄物調査 NEW!								
事業の目指す姿					予算事業名			
対象	職員、市有財産利活用希望者				普通財産管理費			
手段	公共施設等総合管理計画の推進、市有財産の活用				事業費(千円)		61,011	
将来像	人口減少や市民ニーズに対応できるよう、施設の維持から機能の維持に重点を移し、適切な施設配置を図るとともに、売却・貸付を含めた市有財産の有効活用を図る。				国 費			
					県 費			
					市 債		0	
					そ の 他		15,228	
					一 般 財 源		45,783	
No.	指標名			令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	公共施設維持管理費（更新費を含む）（億円/年）		目標値	55.8	55.8	55.8	55.8	55.8
			実績値	82.3	84.4			
2	市有財産利活用（件）		目標値	2	2	2	2	2
			実績値	3	2			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）								
●民間提案制度及びトライアル・サウンディングを活用し、新たに2件の市有財産の利活用を開始した。引き続き、今後も民間活力の導入等により、積極的に遊休市有財産の活用を行っていく。								
●公共施設維持管理費及び更新費については、大型公共施設の更新により、目標値である55.8億円を超えているが、今後も公共施設のさらなる「廃止」「統合」の検討により「機能の集約」を進め、維持管理費の抑制に取り組んでいく。								

施策No.32	多様な幸せを実現するためのデジタル化						
事業名	DXの推進					所管課	
						デジタル政策課	
取組方針	行政手続などの利便性向上を推進します。 デジタルを活用した効率的な行政運営を推進します。						
実施内容							
自治体システムの標準化 RPA・AI-OCRの運用の拡充 モバイル端末の導入 外部人材の活用 公衆Wi-Fiの利活用 デジタル人材の育成 住宅地図システム導入 NEW！							
事業の目指す姿					予算事業名		
対象	全市民、職員等				行政情報ネットワーク管理事業費		
手段	住宅地図システムの導入や、オンライン申請システム、RPA・AI-OCRなど、既存のシステムの運用など、デジタル技術の活用				事業費(千円)	510,959	
					国 費	165,160	
将来像	市民が来庁しなくても行政手続ができる環境の構築、誰でもインターネットに接続できる環境の運用・周知など、デジタル技術を活用し、市民の利便性向上や行政運営の効率化を推進する。				県 費	48,078	
					市 債	0	
					そ の 他	29,433	
					一般財源	268,288	
No.	指標名		令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)	令和7 (2025)	令和8 (2026)
1	オンライン申請ができる手続数	目標値	-	30.0	50.0	70.0	90.0
		実績値	-	30.0			
2	公衆Wi-Fiの利用者数（人/月）	目標値	-	-	1,000	1,100	1,200
		実績値	-	-			
令和5年度の成果や課題（事業評価より）							
●市民サービスの向上と行政事務の効率化を図るとともに地域の持続的な発展を支援し、地域社会の発展や多様な幸せを実現することを目的に、令和6年2月、鹿沼市DX推進計画を策定した。このほか、令和6年度に向け、オンライン申請の導入や公衆Wi-Fiの設置、デジタル化のための事業者への補助事業実施のため、デジタル田園都市国家構想交付金の申請をした。 【課題】各課が自分事としてデジタル化やDXを推進できるよう業務の改善や意識改革が課題となっている。							

第8次鹿沼市総合計画
令和7年度 実施計画

令和7年4月
鹿沼市総合政策部総合政策課